

FASTBACK SHEET

ファストバックシート[®]

高耐久型通気層付EPDM系ゴムシート防水材

人を想い、
地球を想う

三ツ星ベルト株式会社



(2022年10月改訂)

ゴムシート防水は ネクストステージへ



次世代型EPDM系ゴムシート防水

ファストバックシート[®]

EPDM系ゴムシート防水材料を上市してから半世紀以上。
業界でも高い耐久性に定評がある高品質なEPDM系ゴムシートの
新たな可能性と、時代が求めるニーズを追求。
これからのスタンダードとして次世代型の高性能EPDM系ゴムシートを開発、
それがファストバックシート[®]です。



次世代型ゴムシート防水が生み出す

《次世代型接着工法の特長》

～次世代型EPDM系ゴムシート防水～

ファストバックシート®の特長

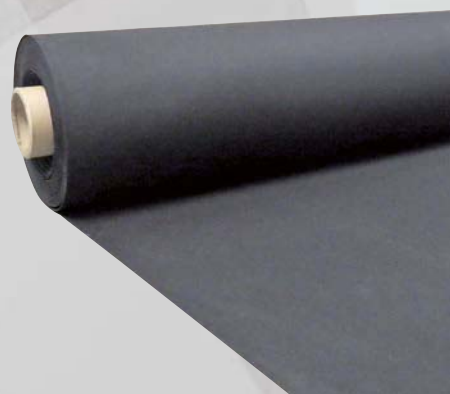
“What’s EPDM?”

▶ 超耐久を可能にするグローバルスタンダード

エチレンプロピレンジエンゴムと呼ばれる合成ゴムの一種

「耐候性・耐水性」においては、他の防水材とは一線を画す性能を有する材料です。材料自体は30年～40年持続する耐久性能を持ち、幅広い環境にも適応できる特性を持つゴム素材であり、世界中で防水材としての実績があります。

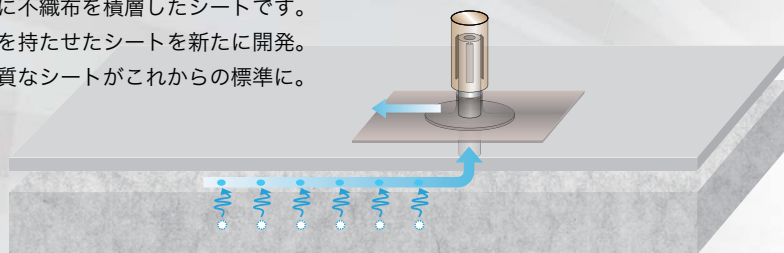
ファストバックシートは、その高品質であるEPDMを使い製造された防水シートです。



“通気性能”が標準化！

▶ “フクレの抑制”と“高い接着性能”

新開発のファストバックシートは、EPDM層に不織布を積層したシートです。EPDMが持つ高い耐久性に、優れた通気性能を持たせたシートを新たに開発。従来では成し得なかった機能性を有する高品質なシートがこれからの標準に。



環境にやさしく

▶ “EPDM”がCO₂排出を低減！

高品質な「EPDM」を使用したゴムシートは、その確かな実績と高耐久性で、防水層の長期的な維持が可能です。

耐用年数の向上が、改修工事の抑制につながり、結果としてCO₂削減に寄与しています。

「人を想い、地球を想う」という基本理念の下に、より地球環境に優しく持続可能な社会を目指して、付加価値の高い製品の開発に取り組んでまいります。



これからの新基準

～新工法がもたらす新しい付加価値～

ファストバック防水工法の特長

“省力化”で工期短縮を実現！

▶ 「工程省略(削減)」と、「施工の簡略化」を達成！

従来工法に対し下地面にのみ接着剤を塗布すること。
そしてシート相互の接合方法をテープで張付ける工法にしたことで作業が容易となり、2つの目標を達成。防水性能を損なわずに「省略化」を実現させました。



“多機能”な工法システム！

▶ X-1以上の通気性能と、多様性が完備！

従来工法の特長である高い「接着力・下地追従力・耐久力」をベースに防水システムを一新。
新たに“2つ”の特性を加え、多機能性を持たせた防水システムを確立しました。

→ 「通気緩衝性能」

「X-1仕様以上の通気性能」により、「フクレ抑制」性能が向上(当社工法比較)

→ 「多様性」

「ウレタン塗膜防水」との併用が可能、露出アスファルト防水層の上への改修を実現！

- シート張りで難点であった役物・立上り部など、複合させることで簡易的な施工が可能。
- アスファルトシート防水の上からのオーバーレイ工法が実現。改修工法も問題なくお使いいただけます。

“ロングライフ設計”で長持ち！

▶ ライフサイクルコスト低減

防水システムに“耐用年数”を持たせるため、“ロングライフ設計”として工法を一新。
その“高耐久性”が、建物の維持・管理のメンテナンスを軽減。長期で考えた場合のライフサイクルコスト低減を図ることが可能です。また長期的な保証も視野に入れ、開発した工法です。



建設技術審査証明 取得

▶ 確かな技術力と品質証明！

ファストバック防水工法は、一般社団法人 日本建築センターの「建設技術審査証明」を取得しています。
従来工法と比べ“確かな防水機能”・“高い通気性能”・“施工の省力化”の3点において、同等以上の性能を有していることが証明されている“高品質”な次世代型の接着工法です。



■BCJ-審査証明-289
不織布通気層付EPDM系ゴムシート防水工法
「ファストバック防水工法」



仕様No.の見方

FB F - 1 25 Z

〈シート種類〉

FB…ファストバックシート

〈工法〉

F…接着工法

〈機能〉

1…非断熱

2…軽歩行

4…断熱

〈シート厚み〉

25…2.5mm厚

28…2.8mm厚

〈断熱材種類〉

Z…非断熱(0mm)

U…PU(硬質ウレタンF)

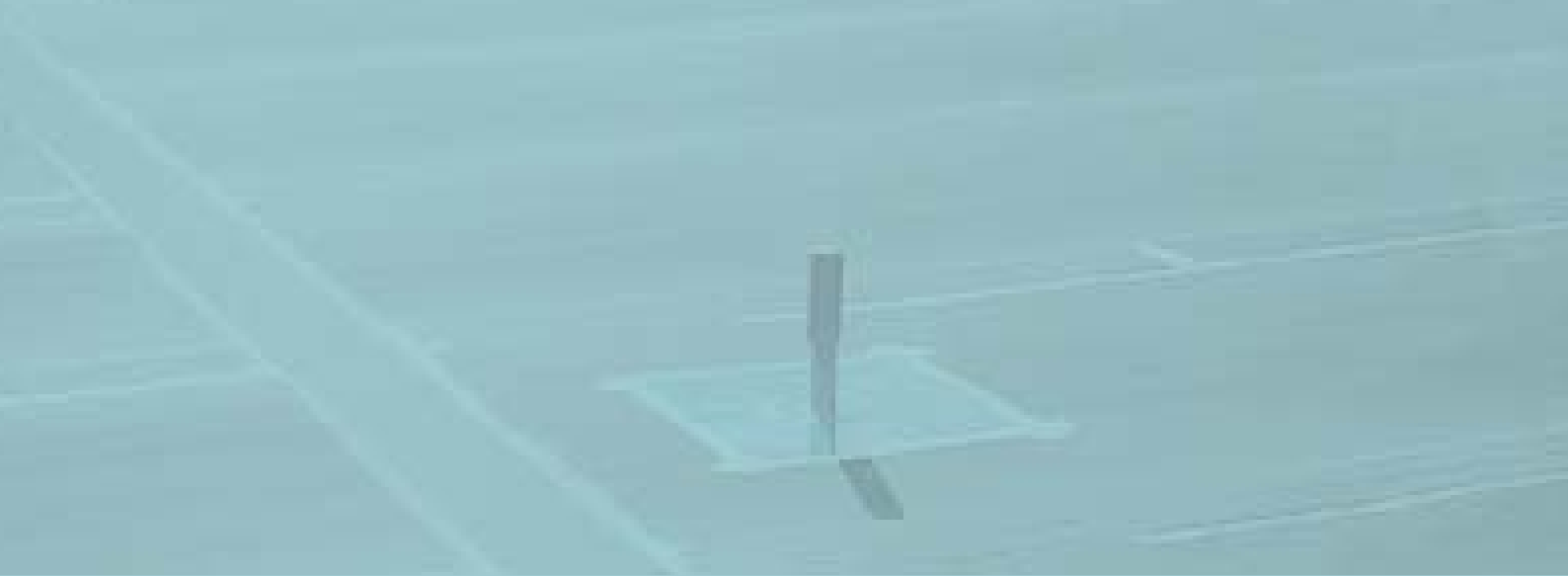
ファストバック防水工法（紹介動画）

製品PR



施工ポイント





Contents

工法仕様

通気層付シート・立上りウレタン併用工法	7
通気層付シート・立上りシート接着工法	8
断熱 通気層付シート・立上りウレタン併用工法	9
断熱 通気層付シート・立上りシート接着工法	10

技術資料

シート・工法の特長	11-13
下地調整・プライマーの選択	14

施工方法

納まり図例	15-18
施工手順例	19-22

材料紹介	23-28
------	-------

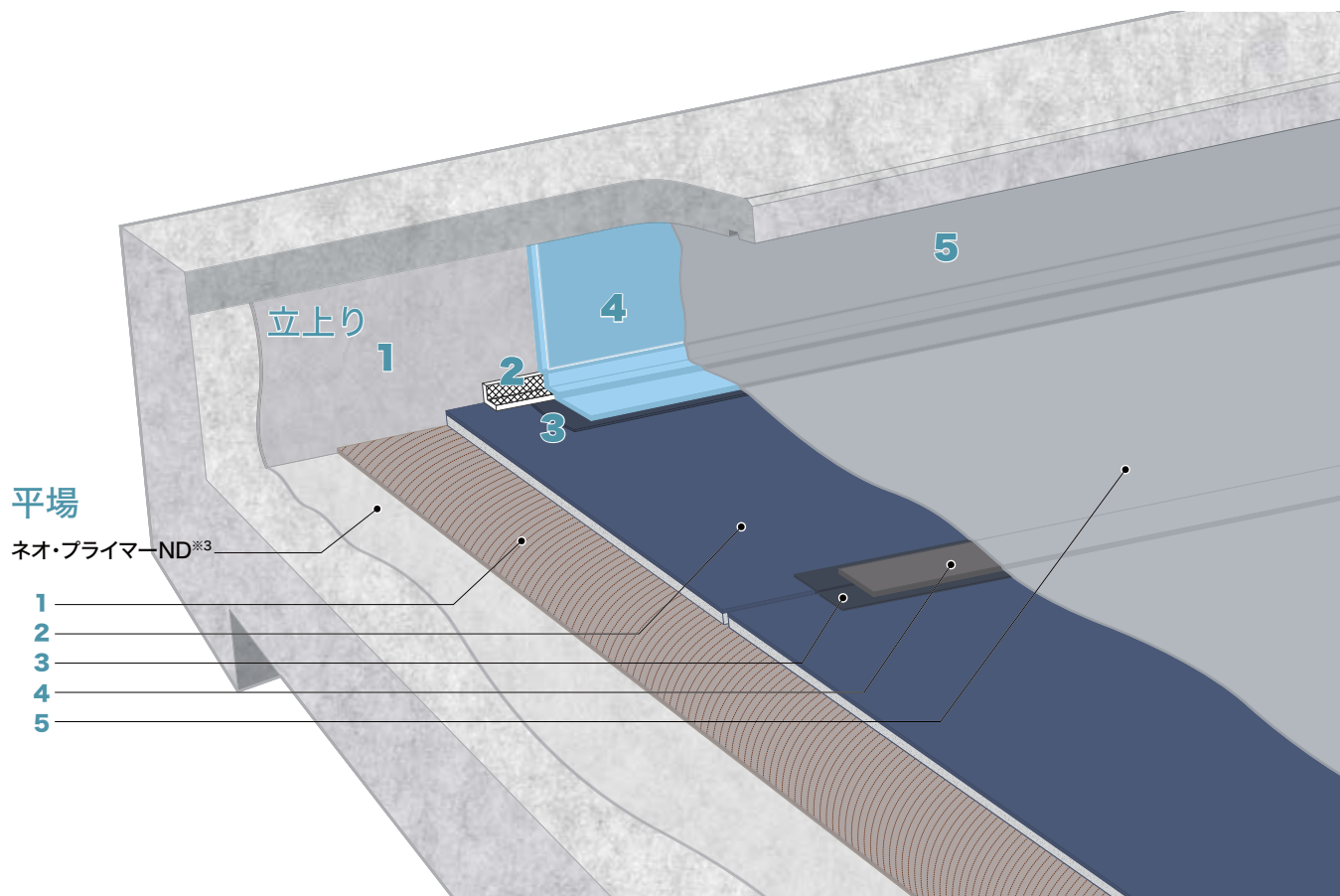
製品一覧	29-32
------	-------

注意事項	33-34
------	-------



通気層付シート・立上りウレタン併用工法

平場は“通気層付シートを使用、立上りは“高靱性”のウレタン塗膜防水材が使用可能です。



適用下地: コンクリート・モルタル・ALCパネル

FBF-125Z工法

~立上り ウレタン塗膜防水併用工法~



平場 / FBF-125Z

(単位: /㎡)

工程	使用量
1 ネオ・ボンドスーパーU	0.4kg
2 ファストバックシート ※1	—
3 EJプライマー	0.15kg
4 EJテープ	—
5 ネオ・カラー ※2	0.2~0.3kg

立上り / NRHT-26

(単位: /㎡)

工程	使用量
1 NRプライマー ※3	0.2kg
2 ネオ・クロステープG	—
3 EUプライマー	0.1kg
4 ネオレタンハードT ※4	1.3kg
ネオレタンハードT ※4	1.3kg
5 NRカラー ※2 ※5	0.2kg

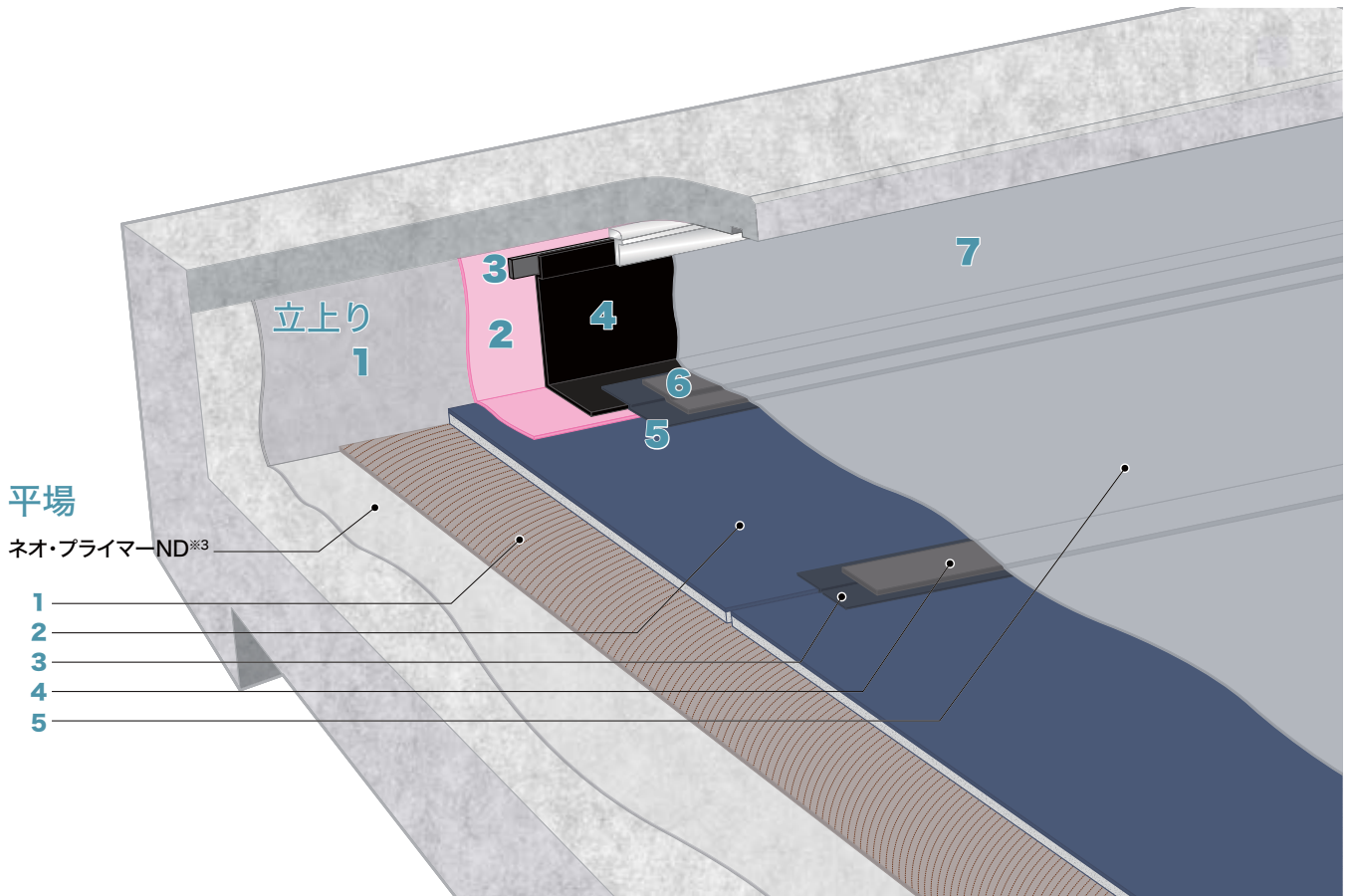
- ※1 ファストバックシートは通気層付のシートです。フレック防止のため脱気筒を設置してください。(設置個数: 100㎡程度に1箇所)
- ※2 仕上塗料は、各種バリエーションの選択が可能です。(P24参照)
- ※3 改修時は適用下地・既存防水層によってプライマーの選定が必要となります。詳しくはP14のプライマーの選定表をご覧ください。
- ※4 規定の塗布量を確保できる場合は、ネオレタンハードSも選択可能です。(仕様No.NRHS-26)
- ※5 シートとウレタン部で使用する仕上塗料が異なります。平場と立上り部で色合いが異なりますのでご注意ください。
(NRカラーを塗布した後であれば、シート用仕上塗料も塗布することも可能ですが平場部と立上り(色感)が異なります。)

注意事項

- ※ ファストバックシートの厚みを2.5mm厚から2.8mm厚へ変更が可能です。
- ※ 入隅部のウレタンのファストバックシートへの塗り重ね部は、EUプライマーを使用し、重ね幅は150mm以上としてください。
- ※ 建設技術審査証明取得工法とする場合は、立上り工法がNRLT-C26となります。

通気層付シート・立上りシート接着工法

“通気層”を積層した新しいシートを使用、豊富なプライマーの活用でさまざまな下地に対応可能です。



適用下地: コンクリート・モルタル・ALCパネル

FBF-125Z工法

～立上り EPDM系ゴムシート併用工法～



平場 / FBF-125Z

(単位: /㎡)

工程	使用量
1 ネオ・ボンドスーパー U	0.4kg
2 ファストバックシート ※1	—
3 EJプライマー	0.15kg
4 EJテープ	—
5 ネオ・カラー ※2	0.2～0.3kg

立上り / RV-101

(単位: /㎡)

工程	使用量
1 ネオ・プライマー ※3	0.2kg
2 ネオ・ボンドR(W) (下地面)	0.25kg
3 ネオ・シールテープN	—
4 ネオ・ルーフィングE 糊付き	—
5 EJプライマー	0.15kg
6 EJテープ	—
7 ネオ・カラー ※2	0.2～0.3kg

※1 ファストバックシートは通気層付のシートです。フレク防止のため脱気筒を設置してください。(設置個数: 100㎡程度に1箇所)

※2 仕上塗料は、各種バリエーションの選択が可能です。(P24参照)

※3 改修時は適用下地・既存防水層によってプライマーの選定が必要となります。詳しくはP14のプライマーの選定表をご覧ください。

注意事項

※ ファストバックシートの厚みを2.5mm厚から2.8mm厚へ変更が可能です。

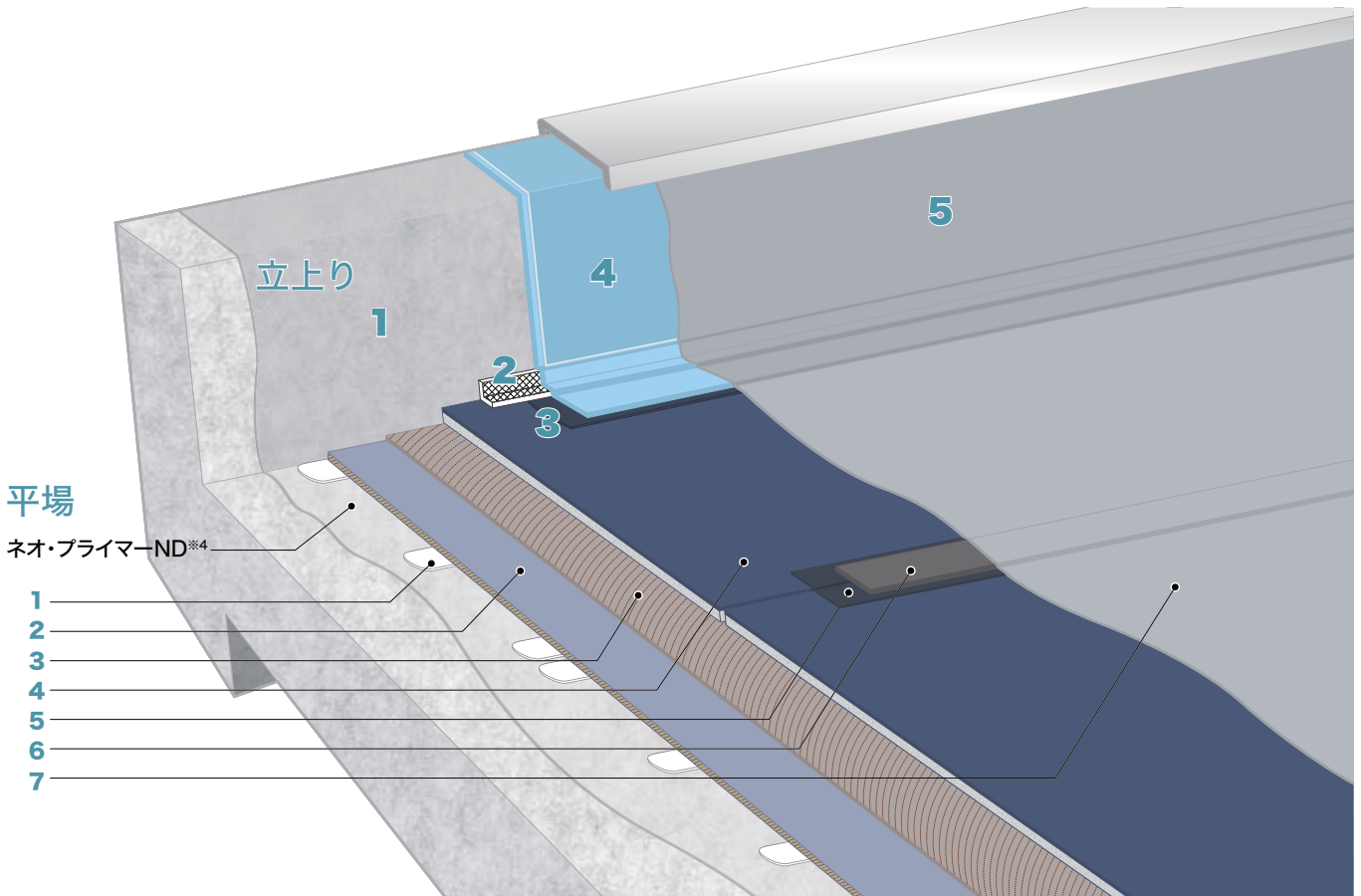
※ 立上り用のシートは“ネオ・ルーフィングE糊付き”に代えて、糊なしの“ネオ・ルーフィングE”も用いることができます。

糊なしシートを用いる場合は、ネオ・ボンドR(W)の塗布量が0.4kg/㎡となります。(下地側: 0.25kg/㎡ + シート面: 0.15kg/㎡)

※ 入隅部の立上り用シートのファストバックシートへの張りかけ幅は100mm以上としてください。

断熱 通気層付シート工法・立上りウレタン併用工法

平場は高い断熱性能を持った硬質ウレタンフォームと通気シートを用い、立上りはウレタン塗膜防水を使用することが可能です。



適用下地: コンクリート・モルタル

FBF-425U工法

~立上り ウレタン塗膜防水併用工法~



平場 / FBF-425U

(単位: /㎡)

工程	材料	使用量
1	ネオ・ボンドスーパー E	0.6kg
2	ネオハードフォーム ※1	—
3	ネオ・ボンドスーパー U	0.4kg
4	ファストバックシート ※2	—
5	EJプライマー	0.15kg
6	EJテープ	—
7	ネオ・カラー ※3	0.2~0.3kg

立上り / NRHT-26

(単位: /㎡)

工程	材料	使用量
1	NRプライマー ※4	0.2kg
2	EUプライマー	0.1kg
3	ネオ・クロステープG	—
4	ネオレタンハードT ※5	1.3kg
	ネオレタンハードT ※5	1.3kg
5	NRカラー ※3 ※6	0.2kg

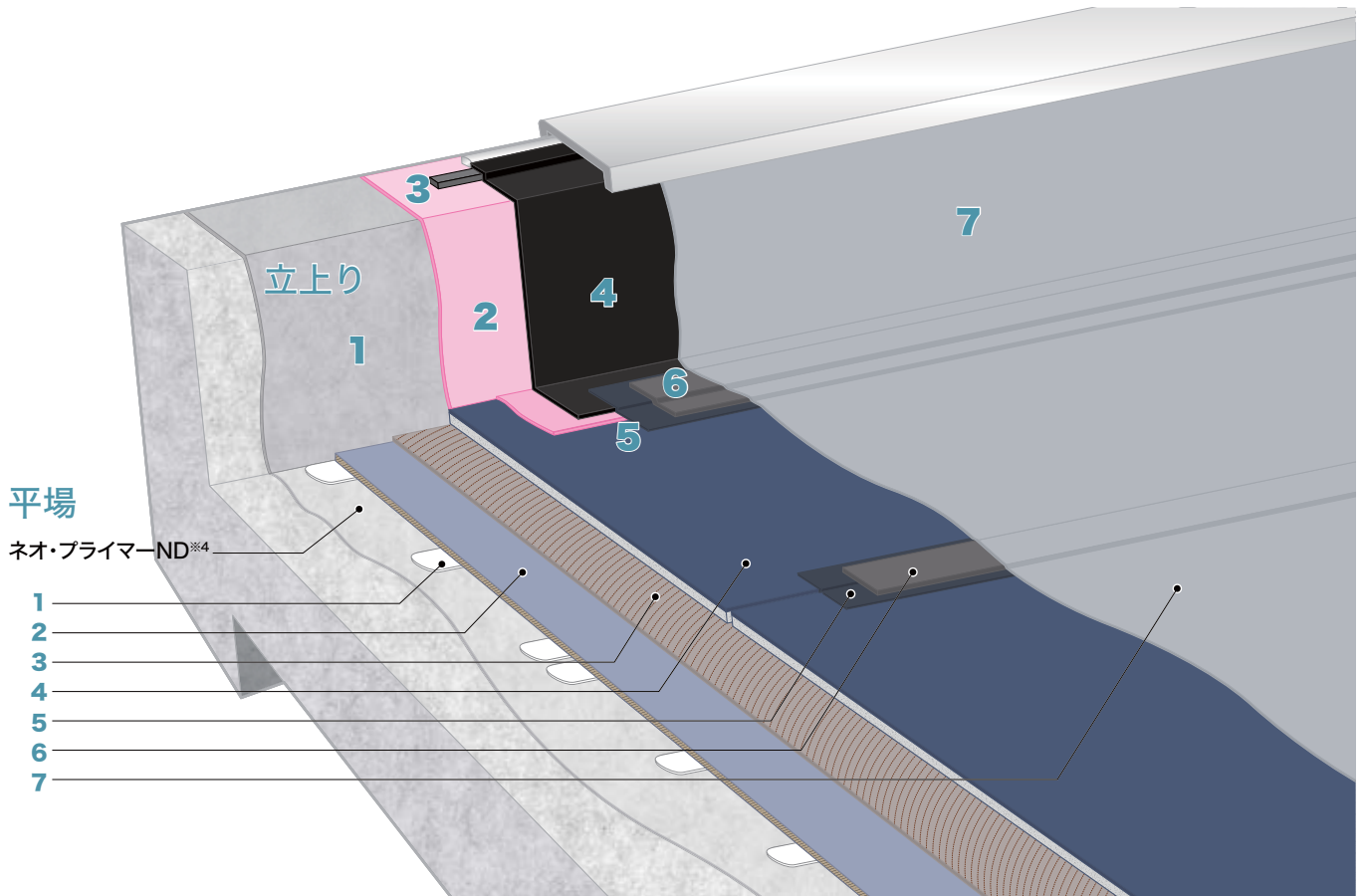
※1 当断熱工法は“硬質ウレタンフォーム”のみ施工可能です。その他の断熱材は使用不可。
 ※2 ファストバックシートは通気層付のシートです。フクレ防止のため脱気筒を設置してください。(設置個数: 100㎡程度に1箇所)
 ※3 仕上塗料は、各種バリエーションの選択が可能です。(P24参照)
 ※4 改修時は適用下地・既存防水層によってプライマーの選定が必要となります。詳しくはP14のプライマーの選定表をご覧ください。
 ※5 規定の塗布量が確保できる場合は、ネオレタンハードSも選択可能です。(仕様No.NRHS-26)
 ※6 シートとウレタン部で使用する仕上塗料が異なります。平場と立上り部で色合いが異なりますのでご注意ください。
 (NRカラーを塗布した後であれば、シート用仕上塗料も塗布することも可能ですが平場部と立上り(色感)が異なります。)

注意事項

- ※ ファストバックシートの厚みを2.5mm厚から2.8mm厚に変更が可能です。
- ※ 断熱材相互の目地部分が、仕上りに影響しますが、防水機能上は問題ありません。
- ※ 入隅部のウレタンのファストバックシートへの塗り重ね部は、EUプライマーを使用し、重ね幅は150mm以上としてください。

断熱 通気層付シート・立上りシート接着工法

高い断熱性能を持つ“硬質ウレタンフォーム”を使用し、通気性能が向上した接着工法です。



適用下地: コンクリート・モルタル

FBF-425U工法

～立上り EPDM系ゴムシート併用工法～



平場 / FBF-425U

(単位: /㎡)

工程		使用量
1	ネオ・ボンドスーパー E	0.6kg
2	ネオハードフォーム ※1	—
3	ネオ・ボンドスーパー U ※2	0.4kg
4	ファストバックシート	—
5	EJプライマー	0.15kg
6	EJテープ	—
7	ネオ・カラー ※3	0.2~0.3kg

立上り / RV-101

(単位: /㎡)

工程		使用量
1	ネオ・プライマー ※4	0.2kg
2	ネオ・ボンドR(W) (下地面)	0.25kg
3	ネオ・シールテープN	—
4	ネオ・ルーフィングE 糊付き	—
5	EJプライマー	0.15kg
6	EJテープ	—
7	ネオ・カラー ※3	0.2~0.3kg

※1 当断熱工法は“硬質ウレタンフォーム”のみ施工可能です。その他の断熱材は使用不可。

※2 ファストバックシートは通気層付のシートです。フクレ防止のため脱気筒を設置してください。(設置個数: 100㎡程度に1箇所)

※3 仕上塗料は、各種バリエーションの選択が可能です。(P24参照)

※4 改修時は適用下地・既存防水層によってプライマーの選定が必要となります。詳しくはP14のプライマーの選定表をご覧ください。

注意事項

※ ファストバックシートの厚みを2.5mm厚から2.8mm厚に変更が可能です。

※ 立上り用のシートは“ネオ・ルーフィングE糊付き”に代えて、糊なしの“ネオ・ルーフィングE”も用いることができます。

糊なしシートを用いる場合は、ネオ・ボンドR(W)の塗布量が0.4kg/㎡となります。(下地側: 0.25kg/㎡ + シート面: 0.15kg/㎡)

※ 入隅部の立上り用シートのファストバックシートへの張りかけ幅は100mm以上としてください。

シート物性


ファストバックシートは、60年以上の実績と耐候性に定評のある「ネオ・ルーフィングE」（JIS認証品）に通気層である不織布を積層させたシートであり、シート本体の物性はJIS A 6008の規格をクリアしています。

項目			JIS A 6008規格値 (均質シート加硫ゴム系)	試験結果		
				長手方向	幅方向	
引張性能	引張強さ	N/cm ²	750以上	970	920	
	伸び率	%	450以上	520	505	
引裂性能	引裂強さ	N/cm	250以上	360	381	
温度依存症	試験温度 60℃	引張強さ	N/cm ²	230以上	680	645
	試験温度 -20℃	伸び率	%	150以上	315	320
加熱伸縮性状		伸縮量	mm	伸び2以下 縮み4以下		
劣化処理後の引張性状	引張強さ比 %	加熱処理	80以上	102	101	
		促進暴露処理	80以上	102	98	
		アルカリ処理	80以上	99	101	
	伸び率比 %	加熱処理	70以上	90	85	
		促進暴露処理	70以上	95	97	
		アルカリ処理	80以上	99	97	
伸び時の劣化性状	加熱処理	いずれの試験片にもひび割れのないこと	合格			
	促進暴露処理		合格			
	オゾン処理		合格			

*ファストバック防水工法におけるシート相互の接合は従来工法とは異なるため、「接合性状」は評価せず。

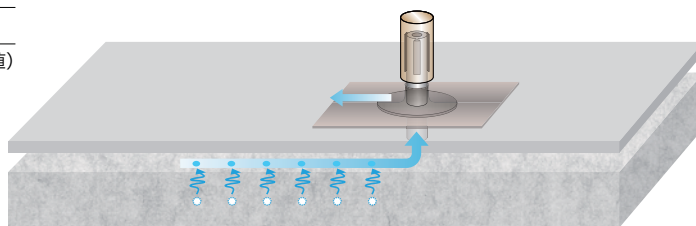
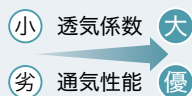
通気性能

ファストバックシートは通気層を積層しているため、下地に含有している水分等を通気させることが可能です。通気性能を示す指標である透気係数は、ウレタン塗膜防水の絶縁工法(X-1)と同等以上の数値があります。

工法	透気係数
ファストバック防水工法	3.3×10⁻¹⁰ 
X-1(穴あきマット仕様)	1.5×10 ⁻¹⁰
X-1(改質アスファルト系自着マット仕様)	2.7×10 ⁻¹⁰

(当社試験値)

透気係数の値が大きくなるほど、通気性能が優れます。



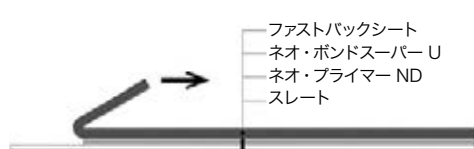
温度依存性

ファストバック防水工法は、高温・低温いずれの場合においても安定してすぐれた接着力があるため、暖地や寒地でも使用可能です。

試験方法(剥離試験)

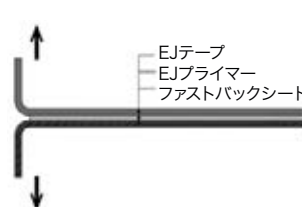
- ・剥離速度 <下地接着力>200mm/min <接合強度>100mm/min
- ・試験体作成 → 室温で7日間養生 → 各温度条件で1時間静置 → 各温度条件で試験実施

試験結果



試験温度	【単位:N/25mm】	
	試験温度	接着力
-20℃		98
20℃		82
60℃		50

(社内規格:9.8N/25mm)



試験温度	【単位:N/25mm】	
	試験温度	接合強度
-20℃		147
20℃		61
60℃		33

(社内規格:9.8N/25mm)

接着強度(接合強度)

接合部に用いるEJテープは、自然加硫タイプの粘着層を積層しているため、経日により強度が増していき、強固な接合強度を発揮します。

試験方法(剥離試験)

・剥離速度 100mm/min ・試験体幅 25mm/本

試験結果

【単位:N/25mm】

養生温度・条件		養生期間	1時間	3日	7日	15日	30日	60日	90日
23℃	室内		10	24	27	33	35	37	40
80℃	恒温槽		-	59	64	64	65	63	60
40℃	温水浸漬		-	55	57	61	63	65	58

(社内規格:9.8N/25mm)

接着強度(下地接着力)

接着剤を用いて下地に強固に張付けるため、耐風圧性能も高い工法です。また、プライマーを使い分けることで幅広い下地にも適用可能です。

試験方法(剥離試験)

・剥離速度 200mm/min ・試験体幅 25mm/本 ・測定温度 23℃

試験結果

被着体	使用プライマー・下地調整材		接着力	適用可否
		塗布量		
スレート板	ネオ・プライマーND	0.2 kg/m ²	82 N/25mm	○
スレート板	フラットタイトP	0.6 kg/m ²	63 N/25mm	○
EPDM系ゴムシート	EUプライマー	0.1 kg/m ²	59 N/25mm	○
塩化ビニル樹脂系シート	プライマー不要	- kg/m ²	33 N/25mm	○
砂付きアスファルトルーフィング	ネオ・バリアプライマー	0.3 kg/m ²	67 N/25mm	○
ウレタンゴム系塗膜	NRプライマーU	0.1 kg/m ²	63 N/25mm	○

耐風圧

強風で屋根面を引き上げようとする力(負圧力)が働きます。そのため、防水層が吹き飛ばされないようにしっかりと接着している必要があります。建築基準法では、風圧に関する構造耐力を要求しており(第20条)、建築基準法施行令(第82条の5、第87条)や国土交通省告示で補完しています。以下のモデルケースでの風圧に対する安全性を示します。

〈設定モデル〉

・建物高さ：30m ・基準風速：38m ・粗度区分：III

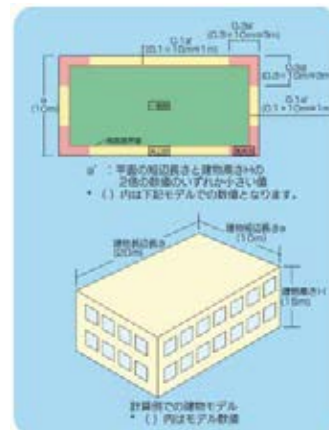
〈風圧力の計算結果〉

	屋根一般部	周辺部	隅角部
風圧力(N/m ²)	-2,123	-2,717	-3,651

〈RC・PCa・ALCパネル(新築)への接着力との比較〉

	屋根一般部	周辺部	隅角部
接着力(N/m ²)*		820,000	
風圧力(N/m ²)	-2,123	-2,717	-3,651
安全率	38624%	30180%	22459%

* 下地接着力の単位「N/25mm」を「N/m²」に換算。(N/25mm ≒ N/m² = 10,000 N/m²)



ファストバック防水工法は機械的固定工法の耐風圧性能(一般に200~300%の安全率)の100倍以上の耐風圧性能を有しているため、シートの飛散事故のリスクは非常に低く、ご安心して使用いただけます。

下地追従性

防水層は常に下地不連続部分(目地やクラック)の挙動が生じており、その動きに追従できなければ、防水層が破断し、漏水事故へ繋がります。ファストバック防水工法はEPDM系ゴムシートの優れた伸び特性に加え、積層している不織布(通気層)が挙動を緩衝するため、繰り返される挙動に対して安定した状態を維持します。

試験方法(疲労試験)

- ・JASS8 T-501-2014「疲労試験」準拠 +オリジナル条件(ムーブメント幅5.0~10.0mm xサイクル数1500回)
- ・A形試験体

試験結果

評価項目	条件	JASS8 「疲労試験」準拠	オリジナル条件
試験体の破断		なし	なし
試験体の表面異常		良好(異常なし)	良好(異常なし)
試験体の剥離		なし	なし

JASS8「疲労試験」、さらに、
より厳しい条件での試験でも良好な結果

ALCパネル短辺目地部の、増張り不要

ウレタンゴム系塗膜防水材との併用

立上りや複雑箇所においてはウレタンゴム系塗膜防水材との併用が可能です。異種材料同士の接合ですが、専用プライマーを用いることでウレタンとファストバックシートとの接着性、水密性を向上させることができます。

試験方法

- ①接着試験(ウレタンゴム系塗膜防水/EUプライマー/ファストバックシート)
 - ・剥離速度 100mm/min
 - ・試験体幅 25mm/本
- ②水密性試験
 - ・水深設定 800mm
 - ・試験期間 7日間



試験結果

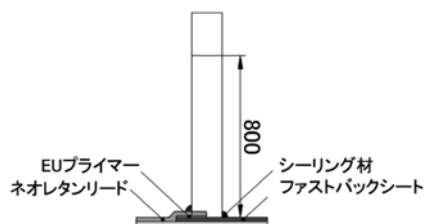
①接着試験

【単位:N/25mm】

養生温度・条件	養生期間	1時間	3日	7日	15日	30日	60日	90日
	23℃ 室内		10	21	21	16	20	23
80℃ 恒温槽		-	44	44	50	55	80	80
40℃ 温水浸漬		-	23	28	26	30	32	42

(社内規格:9.8N/25mm)

②水密性試験



漏水の発生なし

下地調整・各種プライマーの選択について

下地調整用セメント混和剤

フラットタイトP

荷姿



18kg/缶

標準施工面積

120㎡/缶
(約0.2mm厚)

ノロセメント引き用

《製品特長》

フラットタイトPはセメントとの混和性に優れたエチレン酢ビ系エマルジョンの下地調整材です。下地との接着は元より、ファストバックシートの張付けに使用するネオ・ボンドスーパーUとの接着性も非常に高く下地調整とプライマーの役割を兼ね備えたハイブリットな下地調整材です。

《標準配合比(重量比)》

	フラットタイトP	セメント	水	標準塗布量
標準混合比率(重量比)	1 (18kg)	2 (36kg)	1 (18kg)	0.6kg / ㎡
㎡使用量(配合)	0.15	0.3	0.15	(単位: kg / ㎡)

《適用下地》

コンクリート、モルタル、ブロック、PC板、ALCパネル

《使用上の注意》

- ・調合したノロ、モルタルは、速やかに使用してください。
- ・フラットタイトPは、凍結しないよう保管してください。
- ・練り混ぜの時間が短い場合、強度低下の要因となりますので、よく練り混ぜてください。
- ・良く接着しても下地の母材強度が弱い場合、下地を引き起こすことも考えられますので、下地が健全であることを確認してください。(試験塗をおこない、接着性を確認してください)

《フラットタイトPの性状》

外観	乳白色液体
主成分	エチレン酢酸ビニル共重合体
濃度	45±2%
粘度	2000±500 mPa·s
pH	5.5±1.0

最低造膜温度	0℃
凍結融解安定性	-10℃ x 6サイクル良好
放置安定性	良好
高温安定性	良好



各種下地・プライマーの選択表

* 既存防水層を撤去しない場合は、下地と既存防水層が十分に接着しているか確認してください。
* 既存防水層の劣化具合によって下記表が適用できない場合があります。

下地	RC・PCa・ALC		金属類						既存防水層						
	コンクリート	ALCパネル	ステンレス	アルミ	銅	鉛	鋼板	ガルバリウム	EPDM系	ウレタン防水	アスファルト	塩ビシート	FRP	セメント	ポリマー
製品名	塗布量	注)1	注)1						注)2		注)3	注)4	注)5	注)6	
■平場部 / ファストバックシート															
ネオ・プライマー ND	0.2 kg / ㎡	○	○												○
NRプライマー M	0.1 kg / ㎡			○	○	○	○	○							
NRプライマー U	0.1 kg / ㎡									○					
EUプライマー	0.1 kg / ㎡								○	○					
ネオ・バリアプライマー	0.3 kg / ㎡										○				
FRP改修用プライマー	0.15 kg / ㎡												○		
■立上り部 / ネオレタンハード、ネオレタンリード															
NRプライマー	0.2 kg / ㎡	○													○
NRプライマー U(層間)	0.1 kg / ㎡									○					
NRプライマー M	0.1 kg / ㎡			○	○	○	○	○							
NRプライマー AQエポ	0.2 kg / ㎡	○													
NRプライマー Q(速乾)	0.2 kg / ㎡	○													
NRプライマー S(速乾)	0.2 kg / ㎡	○													
EUプライマー	0.1 kg / ㎡								○	○					
ネオ・バリアプライマー	0.3 kg / ㎡										○				
FRP改修用プライマー	0.15 kg / ㎡												○		
■立上り部 / ネオ・ルーフィングE															
ネオ・プライマー	0.2 kg / ㎡	○													○
ネオ・プライマー ALC	0.45 kg / ㎡		○												
メタルプライマー	0.1 kg / ㎡			○	○	○	○	○							
EUプライマー	0.1 kg / ㎡								○	○					
ネオ・バリアプライマー	0.3 kg / ㎡										○				
FRP改修用プライマー	0.15 kg / ㎡												○		

注)1 新築時に適用。改修時はフラットタイトPを適用ください。

注)2 機械的固定工法の場合、適用不可となります。立上り部は既存防水層の撤去後、フラットタイトPをご使用ください。

注)3 平場部の既存防水層の不具合は事前に補修を行ってください。立上り部は既存防水層を撤去の後、適用プライマーをご使用ください。

注)4 機械的固定工法の場合、適用不可となります。接着工法の場合、防水層が健全であればプライマー不要です。硬化や切れ・割れが発生している場合は既存防水層を撤去し、フラットタイトPをご使用ください。立上り部は撤去の後、フラットタイトPをご使用ください。

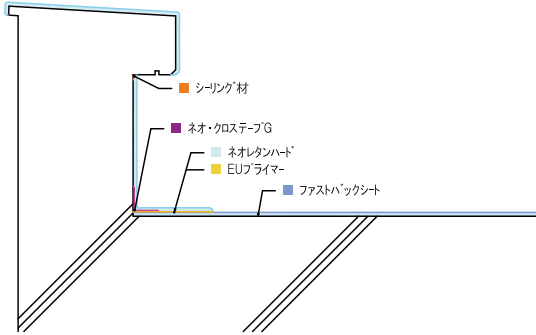
注)5 既存防水層の状態によって撤去が必要です。既存防水層の状態を確認してください。

注)6 平場は適用プライマーにかかわらずフラットタイトPもご使用できます。

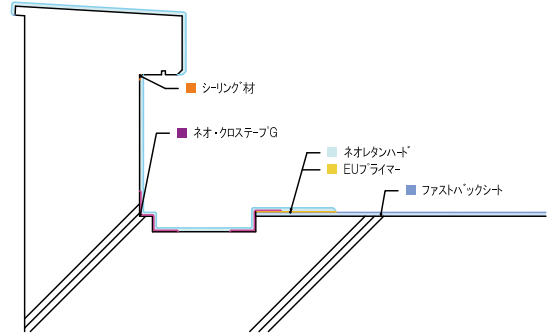
納まり図例 ~立上りウレタン併用工法~

一般的なファストバック工法の標準納まり図例となります。

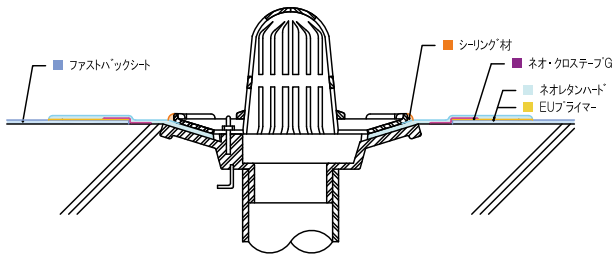
◆ 立上り部①



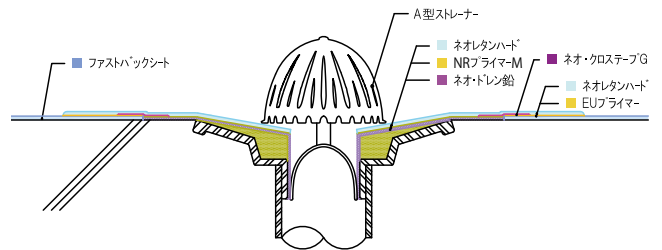
◆ 立上り部②



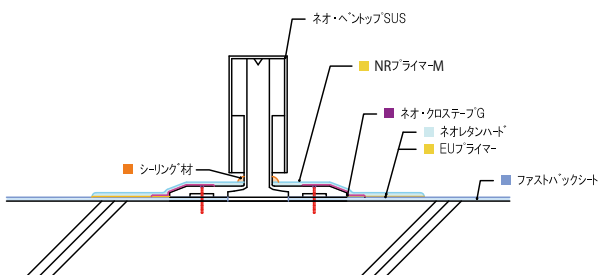
◆ タテ型ドレン回り



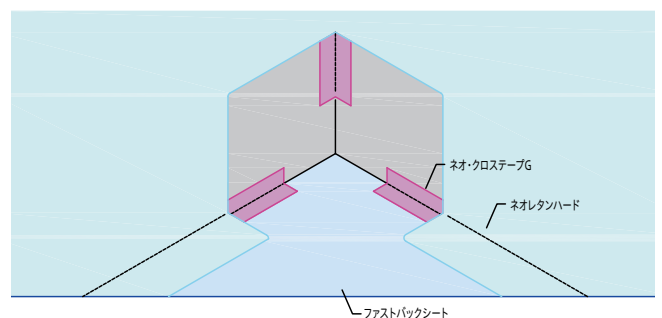
◆ タテ型ドレン回り(改修用)



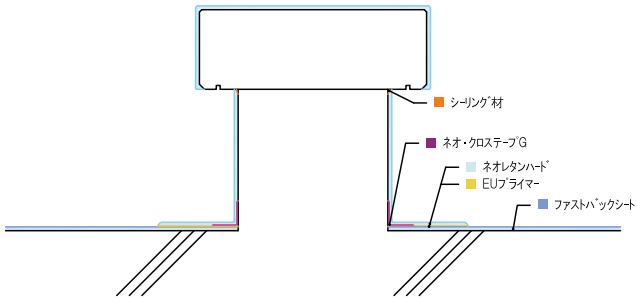
◆ 脱気筒回り



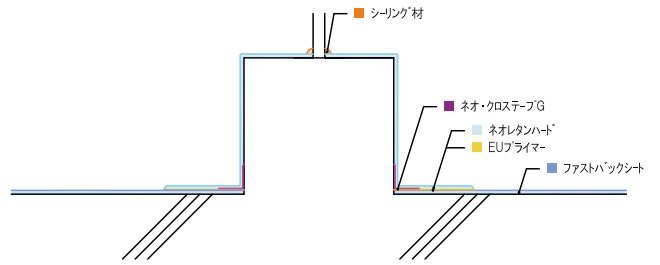
◆ 入隅角部



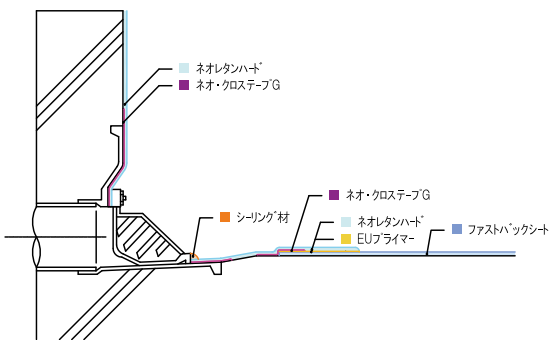
◆ 架台回り①



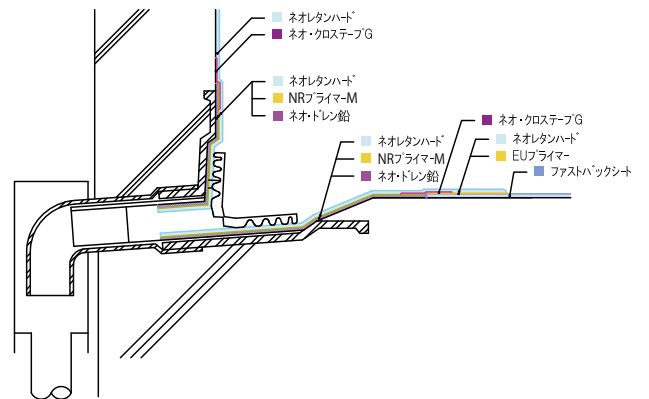
◆ 架台回り②



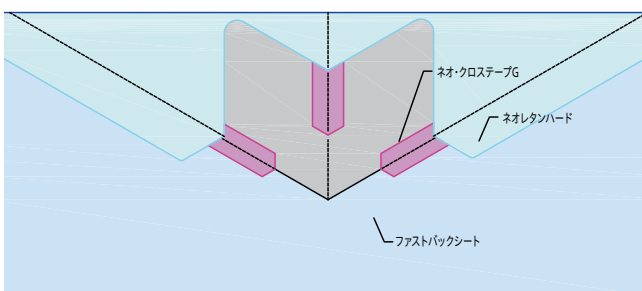
◆ ヨコ型ドレン回り



◆ ヨコ型ドレン回り(改修用)



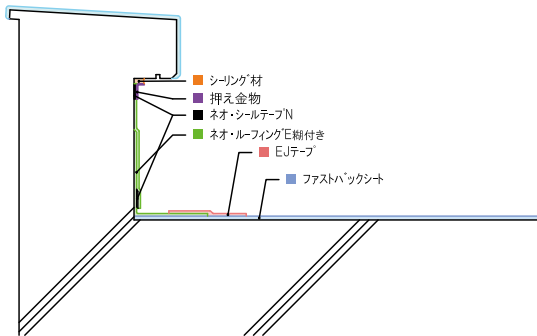
◆ 出隅角部



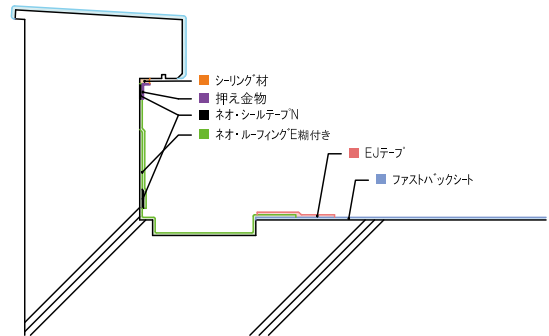
納まり図例 ~立上りシート接着工法~

一般的なファストバック工法の標準納まり図例となります。

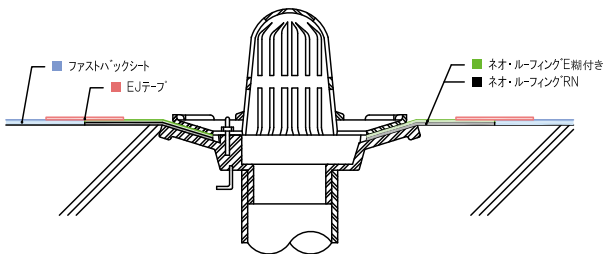
◆ 立上り部①



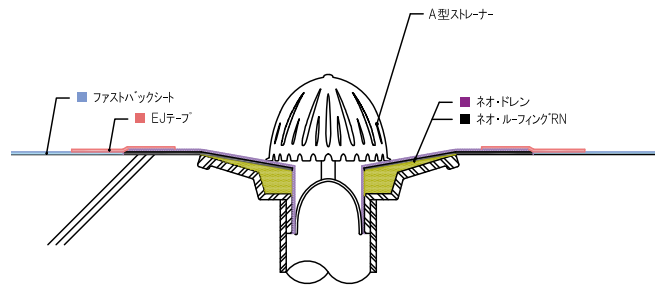
◆ 立上り部②



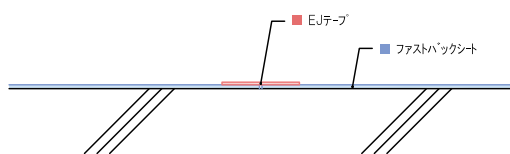
◆ タテ型ドレン回り



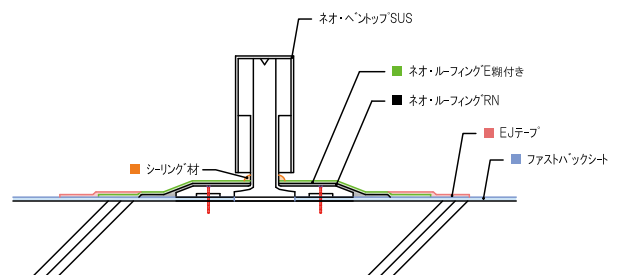
◆ タテ型ドレン回り(改修用)



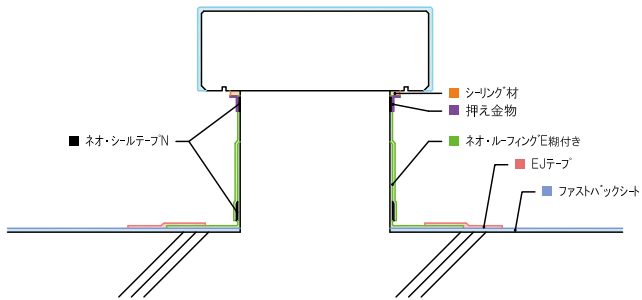
◆ 一般平場部



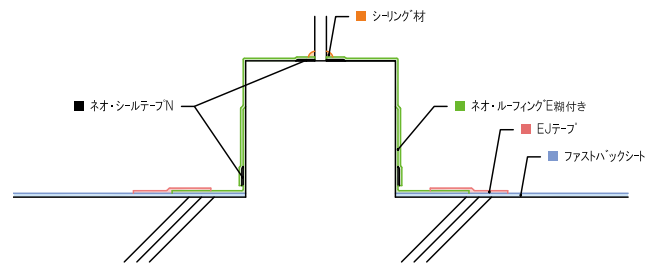
◆ 脱気筒回り



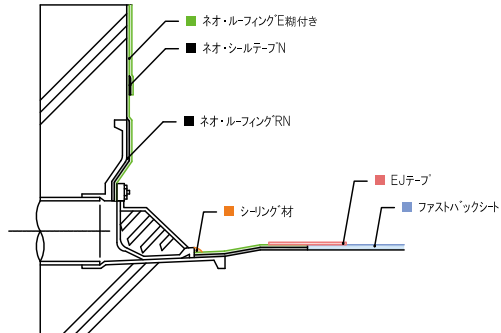
◆ 架台回り①



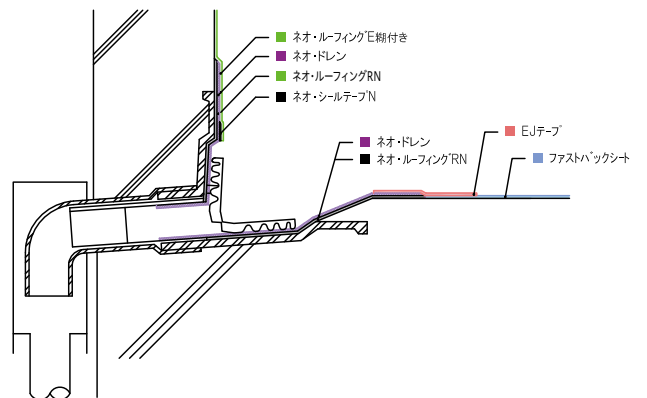
◆ 架台回り②



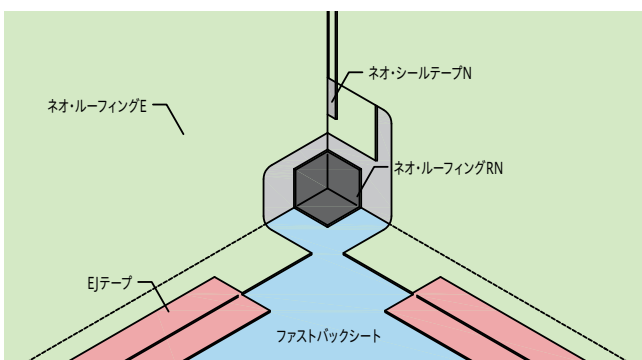
◆ ヨコ型ドレン回り



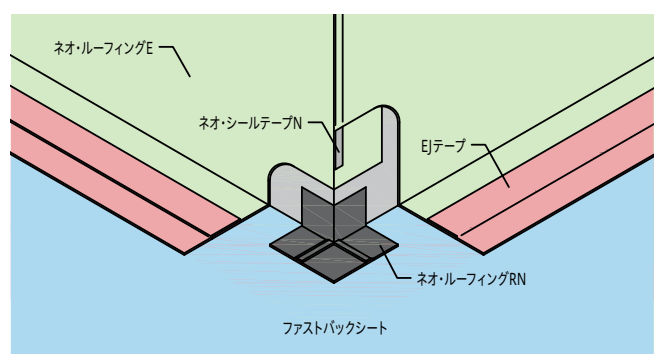
◆ ヨコ型ドレン回り(改修用)



◆ 入隅角部



◆ 出隅角部



シート施工イメージ

ファストバックシート敷設方法、立上り部のウレタン塗膜防水の併用時の施工方法についての簡易的なイメージです。

◆ 平場部(ファストバック防水工法) FBF-125Z

1 下地状況確認



●下地の清掃・ケレンを行う。



2 下地調整およびプライマー塗布



●下地の状況により下地調整材やプライマーを塗布する。
●凹凸等がある場合はケレンを行う。



3 シート仮敷き



●シートを突き付けにしシート相互が重ならないように仮敷きする。



4 接着剤塗布



●仮敷きしたシートを突き付け部を中心に両側にシートの半幅分を折り返す。
●接着剤をくしコテを用いて塗布する。

5 シート張付け



●折り返したシートを戻し張付ける。



6 接合部プライマー塗布



●シートの突き付け部にプライマーを塗布する。



7 接合部テープ張付け



●EJテープを張付けて、転圧を行う。



8 平場敷設完了



●シート敷設完了。

◆ 立上り部(ウレタン併用工法)

1 プライマー塗布、クロステープ張付け



- 立上り部、シート取り合い部にそれぞれプライマーを塗布する。
- 出入隅部にクロスを張付ける。

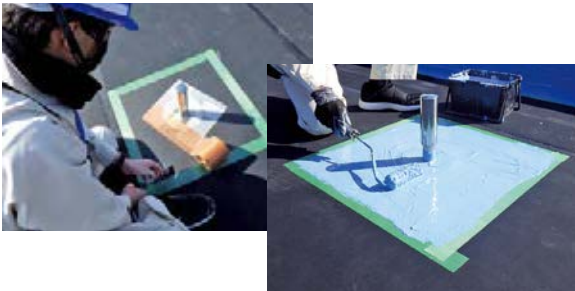


2 ウレタン塗布



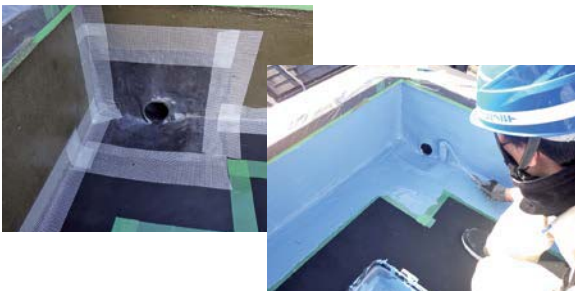
- ウレタン塗膜材を2回に分けて規定量を塗布する。

脱気筒回り



- 脱気筒段差部にクロスを張付け、ウレタン塗膜剤を塗布する。

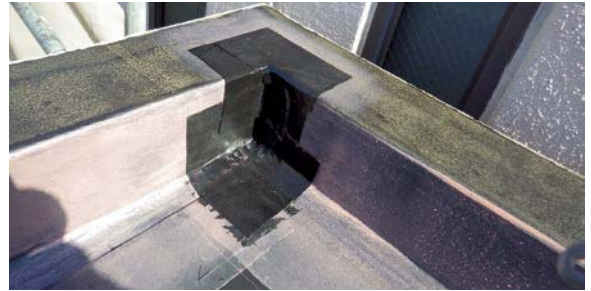
ドレン回り



- ドレン段差部にクロスを張付け、ウレタン塗膜材を塗布する。

◆ 立上り部(シート接着工法)

1 プライマー・接着剤塗布、コーナー部処理



- プライマー、接着剤塗布後、出入隅角部に増張りシートを張付ける。



2 立上りシート張付け



- 立上り部にシートを張付ける。



3 接合部テープ張付け



- 平場部との取り合い端部はEJテープを張付ける。

シート施工イメージ

ファストバックシート敷設方法、立上り部のウレタン塗膜防水の併用時の施工方法についての簡易的なイメージです。

◆ 平場部(断熱・ファストバック防水工法) FBF-425U

1 下地の清掃



●下地の清掃を行う。



2 プライマー塗布



●下地の状況により下地調整材やプライマーを塗布する。



3 断熱材への接着剤塗布



●断熱材裏面にネオ・ボンドスーパー Eを塗布する。(点付け)

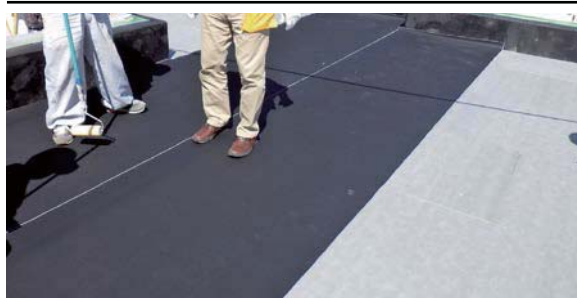


4 断熱材敷設



●断熱材を敷設する。
●段差の大きい箇所はカッター等を用いて背割りを行う。

5 シート敷設



●折り返ししたシートを戻し張付ける。
●エア抜きを行う。



6 シート接着剤塗布



●仮敷きしたシートを突き付け部を中心に両側にシートの半幅分を折り返す。
●接着剤をくしコテを用いて塗布する。



7 ジョイント処理①(プライマー塗布)



●シートの突き付け部にプライマーを塗布する。
●EJテープを張り付け、転圧する。



8 ジョイント処理②(EJテープ貼付け)



●シート敷設完了。

立上り部は非断熱時と同様(P.20)

◆ 施工時の注意点



●シート折り返し部は接着剤がたまりやすいので注意。



●テープ相互の段差にはシールを充填する。



●規定量を塗布し、均一になるよう塗布する。



●仕上塗料はむらなく均一に塗布する。

◆ 施工物件



●神戸市企業屋上



●横浜市住宅



●愛知県企業屋上



●秦野市企業屋上

シート・副資材

ファストバックシート

高耐久型通気層付EPDM系ゴムシート



- 厚2.5mm×幅1200mm×10m/巻
厚2.8mm×幅1200mm×10m/巻 ※受注生産品
- EPDM層の裏に通気層を積層したことで、通気緩衝工法が可能となった次世代を担うEPDM系ゴムシート

ネオ・ルーフィングE

高耐久型EPDM系ゴムシート



- 厚1.2mm×幅1200mm×20・15・10m/巻
厚1.5mm×幅1200mm×15・10m/巻
厚2.0mm×幅1200mm×10m/巻
- 50年以上の実績を誇る、高耐久性能のスタンダードなEPDM系ゴムシート。

ネオ・ルーフィングE糊付き

高耐久型糊付きEPDM系ゴムシート



- 厚1.2mm×幅1200mm×15・10m/巻
厚1.5mm×幅1200mm×10m/巻
厚2.0mm×幅1200mm×10m/巻 ※受注生産品
- 高耐久性能のEPDM系ゴムシートの裏側に糊付けした省力化が可能なシート。

ネオ・プライマー ND

ウレタン樹脂系プライマー(溶剤系)



- 16kg/缶
- ファストバックシート・ネオハードフォーム用プライマー
- 適用下地:RC・モルタル
- 標準塗布量:0.2kg/m²

EJプライマー

変成ポリイソブチレン系プライマー(溶剤系)



- 3kg/缶
- EJテープ用プライマー
- 適用部位:シートジョイント部
- 標準塗布量:0.15kg/m²

ネオ・プライマー

クロロレン系プライマー(溶剤系)



- 15kg/缶
- ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー
- 適用下地:RC・モルタル
- 標準塗布量:0.2kg/m²

メタルプライマー

変性クロロレンゴム系プライマー(溶剤系)



- 11kg/セット(主剤:10kg/缶 硬化剤:1kg/缶)
- ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー
- 適用下地:ステンレス、アルミ、銅板など金属下地
- 標準塗布量:0.1kg/m²

ネオ・プライマー ALC

クロロレン系プライマー(溶剤系)



- 15kg/缶
- ネオ・ルーフィングE(糊付き)用
- 適用下地:ALCパネル
- 標準塗布量:0.45kg/m²
(ALCパネルメーカーによる)

ネオ・バリアプライマー

エポキシ樹脂系プライマー(溶剤系)



- 6kg/セット(主剤:5kg/缶 硬化剤:1kg/缶)
- ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー
- 適用下地:ウレタン・タールウレタン・アスファルト系防水
- 標準塗布量:0.3kg/m²

FRP改修用プライマー

エポキシ樹脂系プライマー(溶剤系)



- 2.8kg/セット(主剤:2.1kg/缶 硬化剤:0.7kg/缶)
- ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー
- 適用下地:FRP
- 標準塗布量:0.15kg/m²

フラットタイトP

EVA系下地調整用セメント混和液



- 18kg/缶
- 下地調整用混和液(現場配合タイプ)
- 【配合比】水:セメント:フラットタイトP=1:2:1
【標準塗布量】0.6kg/m²(約120m²/缶)

ネオ・ボンドスーパーU

ウレタン樹脂系接着剤(溶剤系)



- 春夏秋用:15kg/缶 冬用:18kg/缶
- ファストバックシート用 接着剤
- 標準塗布量:0.4kg/m²

ネオ・ボンドR(RW)

クロロブレン系接着剤(溶剤系)



- 15kg/缶
- ネオ・ルーフィングE(糊付き)用 接着剤
- 標準塗布量:下地0.25kg/m²、シート面0.15kg/m²

ネオ・カラー A

アクリル系(水性)保護塗料



- 15kg/缶 ● 汎用塗料
- 標準塗布量:0.2~0.3kg/m²
- 色調:標準色:シルバー、グレー、グリーン
特別色:ダークグレー、ダークグリーン、
ブルー、レッド

ネオ・カラー E

EPDM系(溶剤)保護塗料



- 15kg/缶 ● 汎用塗料
- 標準塗布量:0.2~0.3kg/m²
- 色調:標準色 シルバー、グレー、グリーン
特別色 ダークグレー、ダークグリーン、
ブルー、レッド

ネオ・トッplerフA

アクリル系(水性)軽舗装保護塗料



- 18kg/缶 ● 軽舗装塗料
- 標準塗布量:0.8~2.5kg/m²
- 色調:標準色 シルバー、グレー、グリーン
特別色 ブルー、レッド

ネオ・カラー ASI

アクリルシリコン系(水性)保護塗料



- 15kg/缶
- 高耐候性塗料
- 標準塗布量:0.2~0.35kg/m²
- 色調:グレー、グリーン

ネオ・カラークール

アクリル系(水性)高日射反射率保護塗料



- 15kg/缶 ● 高日射反射率塗料
- 標準塗布量:0.3kg/m²
- 色調:ライトグレー(日射反射率:55.8%)
グリーン(日射反射率:59.2%)
グレー(日射反射率:61.4%)

ネオ・カラークリーン

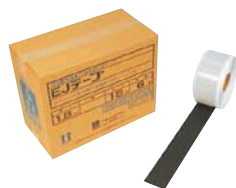
アクリルシリコン系(水性)高耐候高日射反射率保護塗料



- 16kg/缶
- EPDM系シート防水用高耐候高日射反射率塗料
- 標準塗布量:0.3kg/m²
- 色調:ホワイト(日射反射率:87.5%)
グレー(日射反射率:81.5%)
グリーン(日射反射率:81.0%)

EJテープ

EPDM+ブチルゴム系



- 厚1.8mm×幅150mm×15m/巻(4巻/箱)
- 厚1.8mm×幅200mm×15m/巻(2巻/箱)
- ファストバックシート接合部専用テープ

ネオ・ルーフィングRN

ブチルゴム系非加硫タイプ



- 厚1.5mm×50mm幅×10m/巻(6巻/箱)※受注生産品
- 厚1.5mm×100mm幅×10m/巻(4巻/箱)
- 厚1.5mm×幅200mm×10m/巻(2巻/箱)
- 厚1.5mm厚×幅300mm×10m/巻(1巻/箱)
- 出入隅用増張りテープ《非露出用》

ネオ・シールテープ

EPDM系自然加硫タイプ



- 厚2.0mm×幅30mm×10m/巻(10巻/箱)※受注生産品
- 厚2.0mm×幅50mm×10m/巻(6巻/箱)
- 厚2.0mm×幅100mm×10m/巻(4巻/箱)
- 厚2.0mm×幅300mm×10m/巻(1巻/箱)
- 防水端部補強張りテープ《露出用》

シート・副資材・ウレタン塗膜防水材

ネオ・シールテープN

ブチルゴム系非加硫タイプ



- 厚0.8mm×幅30mm×30m/巻(10巻/箱)
- シート接合部内補強張り糸入りテープ《非露出用》

Dテープ

ブチルゴム系自然加硫タイプ



- 厚0.8mm×幅30mm×30m/巻(10巻/箱)
- 高耐久シート接合部内補強張り糸入りテープ《非露出用》

ネオ・シール

ブチルゴム系シール材



- 330mm/カートリッジ(25本/箱)
- シール材

ネオハードフォーム

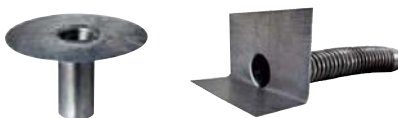
ノンフロン硬質ウレタンフォーム



- 規格:910mm幅×1200mm/枚
- 厚み:25mm・30mm・35mm・40mm・50mm
- ※25mm・40mmは受注生産品
- 硬質ウレタンフォーム断熱材
- 熱伝導率0.023W/m・K

ネオ・ドレン鉛

改修用鉛ドレン



- タテ型:φ40mm～φ130mm用
- ヨコ型:φ30mm～φ140mm用
- 鉛製

ネオ・ドレン

改修用ドレン



- タテ型:φ50mm・φ75mm・φ100mm用
- ヨコ型:φ50mm・φ75mm・φ100mm用
- EPDM系ゴム製

A型ストレーナー

タテ型ストレーナー



- 大:φ50～140mm用
- 小:φ40～70mm用
- アルミダイキャスト製

L型ストレーナー

ヨコ型ストレーナー



- 大:φ50～140mm用
- 小:φ30～70mm用
- アルミダイキャスト製

ネオ・ベントップSUS

脱気装置



- 台座φ180mm×高210mm×キャップ外径φ50mm
- ステンレス製(本体・キャップ共)
- 100㎡/箇所の割合で設置

ネオ・ベントップ

脱気装置



- 台座φ220mm×高200mm×キャップ外径φ70mm
- 本体:樹脂製 キャップ:ステンレス製
- 100㎡/箇所の割合で設置

ネオ・パラベントップ

立上り用脱気装置

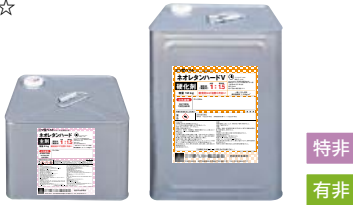


- 縦150mm×横140mm×高18.1mm
- ステンレス製
- 100㎡/箇所の割合で設置

特非 特化則非該当
 有非 有機則非該当
 F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド
 低減の最高基準

ネオレタンハードV
 平場用ウレタンゴム系塗膜防水

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 20kg/セット(主剤:8kg/缶 硬化剤:12kg/缶)
- JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形 適合品
- クロスフリータイプ
- 硬化物密度:1.3Mg/m³

ネオレタンハードS
 平場用ウレタンゴム系塗膜防水材

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 20kg/セット(主剤:8kg/缶 硬化剤:12kg/缶)
- JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形 適合品
- クロスフリータイプ
- 硬化物密度:1.3Mg/m³

ネオレタンハードT
 立上用ウレタンゴム系塗膜防水材

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 20kg/セット(主剤:8kg/缶 硬化剤:12kg/缶)
- JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形 適合品
- クロスフリータイプ
- 硬化物密度:1.3Mg/m³

ネオレタンリードN
 平場用ウレタンゴム系塗膜防水

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 24kg/セット(主剤:8kg/缶 硬化剤:16kg/缶)
- JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形 適合品
- 硬化物密度:1.3Mg/m³

ネオレタンリードV
 平場用ウレタンゴム系塗膜防水

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 24kg/セット(主剤:8kg/缶 硬化剤:16kg/缶)
- JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形 適合品
- 硬化物密度:1.3Mg/m³

ネオレタンリードS
 平場用ウレタンゴム系塗膜防水材

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 24kg/セット(主剤:8kg/缶 硬化剤:16kg/缶)
- JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形 適合品
- 硬化物密度:1.3Mg/m³

ネオレタンリードT
 立上用ウレタンゴム系塗膜防水材

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 24kg/セット(主剤:8kg/缶 硬化剤:16kg/缶)
- JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形 適合品
- 硬化物密度:1.3Mg/m³

ネオレタンハード専用硬化促進剤
 硬化促進剤

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 7kg/缶

NR硬化促進剤
 硬化促進剤

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 6kg/缶

NR増粘剤
 液体増粘付与剤

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 1.6kg/缶
- 計量カップ付き

NR減粘剤
 液体減粘付与剤

F☆☆☆☆



特非
 有非

- 7kg/缶

ウレタン塗膜防水材

NRプライマー

ウレタンゴム系プライマー(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 16kg/缶
- ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー
- 適用下地:RC・モルタル
- 標準塗布量:0.2kg/m²

NRプライマー U

ウレタンゴム系プライマー(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 8kg/缶
- ウレタン塗り重ね用(層間)プライマー
- 適用下地:ウレタン防水
- 標準塗布量:0.1kg/m²

NRプライマー M

ウレタンゴム系プライマー(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 0.45kg/缶
- ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー
- 適用下地:ステンレス、アルミ、銅板などの金属
- 標準塗布量:0.1kg/m²

NRプライマー AQエポ

エポキシ樹脂系プライマー(水性)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 18kg/セット(主剤:12kg/缶 硬化剤:6kg/缶)
- ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー
- 適用下地:RC・モルタル
- 標準塗布量:0.2kg/m²

NRプライマー Q

速乾性ウレタンゴム系プライマー(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 16kg/缶
- ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー(速乾タイプ)
- 適用下地:RC・モルタル
- 標準塗布量:0.2kg/m²

NRプライマー S

速乾性ウレタンゴム系プライマー(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非

- 16kg/缶
- ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー(速乾タイプ)
- 適用下地:RC・モルタル
- 標準塗布量:0.2kg/m²

EUプライマー

変性クロロプレン系(溶剤系)



特非

- 3.2kg/セット(A液:3kg/缶 B液:0.2kg/缶)
- ウレタン防水とEPDM系ゴムシートの取合い部用プライマー
- 標準塗布量:0.1kg/m²

FRP用改修プライマー

エポキシ樹脂系プライマー(溶剤系)



特非

- 2.8kg/セット(主剤:2.1kg/缶 硬化剤:0.7kg/缶)
- ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー
- 適用下地:FRP防水
- 標準塗布量:0.15kg/m²

ネオ・バリアプライマー

エポキシ樹脂系プライマー(溶剤系)



- 6kg/セット(主剤:5kg/缶 硬化剤:1kg/缶)
- ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー
- 適用下地:タールウレタン・アスファルト系防水
- 標準塗布量:0.3kg/m²

特非 特化則非該当

有非 有機則非該当

F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド
低減の最高基準

NRカラー

アクリルウレタン系塗料(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 14kg/セット(主剤:6kg/缶 硬化剤:8kg/缶)
- 汎用塗料
- 標準塗布量:0.2kg/m²
- 色調:グレー、ライトグレー、グリーン、ライトブラウン

NRカラー AS

アクリルシリコン系高耐候性溶剤系塗料(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 14kg/セット(主剤:6kg/缶 硬化剤:8kg/缶)
- 高耐候性溶剤系塗料
- 標準塗布量:0.2kg/m²
- 色調:グレー、グリーン、ライトブラウン

NRカラー CL

アクリルウレタン系高日射反射率塗料(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 14kg/セット(主剤:6kg/缶 硬化剤:8kg/缶)
- 高耐候性溶剤系塗料
- 標準塗布量:0.2kg/m²
- 色調:ライトグレー(日射反射率:63.0%)
ライトブラウン(日射反射率:64.9%)

NRカラー ASCL

アクリルシリコン系高耐候性高日射反射率塗料(溶剤系)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 14kg/セット(主剤:6kg/缶 硬化剤:8kg/缶)
- 汎用塗料
- 標準塗布量:0.2kg/m²
- 色調:ライトグレー(日射反射率:73.3%)
ライトブラウン(日射反射率:75.0%)

NRカラー AQ

アクリルウレタン系塗料(水性)

F☆☆☆☆



特非
有非

- 11kg/セット(主剤:1kg/缶 硬化剤:10kg/缶
減粘剤:500cc/本)
- 汎用水性塗料
- 標準塗布量:0.2kg/m²
- 色調:グレー、グリーン

ネオレタン・シルバー

アクリルウレタン系塗料(溶剤系)



特非

- 16kg/缶
- 汎用塗料
- 標準塗布量:0.2kg/m²
- 色調:シルバー

ネオ・クロステープG

ガラスクロス



- 幅100mm×50m/巻
- 出入隅用ガラスクロステープ
(アクリル粘着層付き)

ネオ・クロスPC

ポリエステルクロス



- 幅1020mm×50m/巻
- 密着工法用補強ソフトクロス

ネオ・クロスG

ガラスクロス



- 幅1000mm×100m/巻
- 密着工法用補強クロス

NR水切りテープ

水切りテープ



- 幅48mm×50m/巻
- パラペットアゴ下用水切りテープ
(アクリル粘着層付き)

製品名	荷姿	用途・特長
■EPDM系ゴムシート防水材		
ファストバックシート®	【厚さ:2.5mm】幅1200mm×10m/巻 【厚さ:2.8mm】幅1200mm×10m/巻	高耐久型通気層付EPDM系ゴムシート
ネオ・ルーフィングE	幅1200mm×20m/巻 幅1200mm×15m/巻 幅1200mm×10m/巻 【厚さ:1.5mm】幅1200mm×15m/巻 【厚さ:2.0mm】幅1200mm×10m/巻	高耐久型EPDM系ゴムシート
ネオ・ルーフィングE糊付き	【厚さ:1.2mm】幅1200mm×15m/巻 幅1200mm×10m/巻 【厚さ:1.5mm】幅1200mm×10m/巻 【厚さ:2.0mm】幅1200mm×10m/巻	高耐久型糊付きEPDM系ゴムシート
■下地調整材		
フラットタイト®P	18kg/缶	下地調整材(現場配合タイプ)
フラットタイト®A	20kg/缶	仮防水性下地調整材(1液タイプ)
■プライマー		
ネオ・プライマー ND	16kg/缶	ファストバックシート用プライマー 【適用下地】RC・モルタル
EJプライマー	3kg/缶	EJテープ用プライマー 【適用部位】シートジョイント部
EUプライマー	3.2kg/セット 主剤:3kg/缶 硬化剤:0.2kg/缶	ウレタン防水とEPDM系ゴムシート防水の取合い部用プライマー
ネオ・プライマー	15kg/缶	ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー 【適用下地】RC・モルタル
メタルプライマー	11kg/セット 主剤:10kg/缶 硬化剤:1kg/缶	ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー 【適用下地】ステンレス、アルミ、銅板など金属下地
ネオ・プライマー ALC	15kg/缶	ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー 【適用下地】ALCパネル
ネオ・バリアプライマー	6kg/セット 主剤:5kg/缶 硬化剤:1kg/缶	ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー 【適用下地】ウレタン、タールウレタン
ネオ・プライマー PV	15kg/缶	ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー 【適用下地】塩化ビニル樹脂系シート
FRP改修用プライマー	2.8kg/セット 主剤:2.1kg/缶 硬化剤:0.7kg/缶	ネオ・ルーフィングE(糊付き)用プライマー 【適用下地】FRP
■接着剤		
ネオ・ボンドスーパー U	【春夏秋冬】15kg/缶 【冬 用】18kg/缶	ファストバックシート用 接着剤
ネオ・ボンドR(RW)	15kg/缶	ネオ・ルーフィングE(糊付き)用 接着剤
ネオ・ボンドスーパー E	10kg/パック	ネオ・ハードフォーム用 下地接着剤
■仕上塗料		
ネオ・カラー A	15kg/缶	汎用塗料
ネオ・カラー E	15kg/缶	汎用塗料
ネオ・トップルーフA	18kg/缶	軽舗装塗料
ネオ・カラー ASI	15kg/缶	高耐候性塗料
ネオ・カラークール	15kg/缶	高日射反射率塗料
ネオ・カラークリーン®	16kg/缶	高耐候高日射反射率塗料
■断熱材		
ネオハードフォーム®	【規格】910mm×1200mm/枚 【厚さ】25mm・30mm・35mm・40mm・50mm	断熱材
■シール・テープ類		
EJテープ	【幅:150mm】厚1.8mm×15m/巻 (4巻/箱) 【幅:200mm】厚1.8mm×15m/巻 (2巻/箱)	ファストバックシート接合部専用テープ
ネオ・ルーフィングRN	【幅:50mm】厚1.5mm×10m/巻 (6巻/箱) 【幅:100mm】厚1.5mm×10m/巻 (4巻/箱) 【幅:200mm】厚1.5mm×10m/巻 (2巻/箱) 【幅:300mm】厚1.5mm×10m/巻 (1巻/箱)	出入隅用増張りテープ《非露出用》
ネオ・シールテープ	【幅:30mm】厚2.0mm×10m/巻 (10巻/箱) 【幅:50mm】厚2.0mm×10m/巻 (6巻/箱) 【幅:100mm】厚2.0mm×10m/巻 (4巻/箱) 【幅:300mm】厚2.0mm×10m/巻 (1巻/箱)	防水端部補強張りテープ《露出用》
ネオ・シールテープN	【幅:30mm】厚0.8mm×30m/巻 (10巻/箱)	シート接合部内補強張り糸入りテープ《非露出用》
Dテープ	【幅:30mm】厚0.8mm×30m/巻 (10巻/箱)	高耐久シート接合部内補強張り糸入りテープ《非露出用》
ネオ・シール	330mm/カートリッジ (25本/箱)	シール材

成分	備考	消防法関係		
		危険物区分	水溶性	液比重
EPDM系ゴムシート	※厚2.8mmは受注生産品	非危険物	—	—
EPDM系ゴムシート		非危険物	—	—
EPDM系ゴムシート	※厚2.0mmは受注生産品	非危険物	—	—
エチレン酢ビ系	【標準塗布量】0.6kg/m ² 【配合比】水:セメント:フラットタイトP= 1:2:1	非危険物	—	—
ポリ塩化ビニリデン系	【標準塗布量】0.8~1.2kg/m ²	非危険物	—	—
ウレタン樹脂系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ²	第4類 第1石油類	非水溶性	0.90
ブチルゴム系(溶剤系)	【標準塗布量】0.15kg/m ²	第4類 第1石油類	非水溶性	0.84
変性クロロプレン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.1kg/m ²	第4類 第1石油類	非水溶性	0.88
クロロプレン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ²	第4類 第1石油類	非水溶性	0.97
変性クロロプレンゴム系(溶剤系)	【標準塗布量】0.1kg/m ² ※受注生産品	第4類 第1石油類	非水溶性	0.90
クロロプレン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.45kg/m ² (ALCパネルメーカーによる)	第4類 第1石油類	非水溶性	0.89
エポキシ樹脂系(溶剤系)	【標準塗布量】0.3kg/m ²	第4類 第1石油類	非水溶性	0.97
変性クロロプレンゴム系(溶剤系)	【標準塗布量】0.1kg/m ² ※受注生産品	第4類 第1石油類	非水溶性	0.92
エポキシ樹脂系(溶剤系)	【標準塗布量】0.15kg/m ² ※受注生産品	第4類 第1石油類	非水溶性	1.02
		第4類 第1石油類	非水溶性	0.98
		第4類 第1石油類	非水溶性	1.06
ウレタン樹脂系(溶剤系)	【標準塗布量】0.4kg/m ²	第4類 第1石油類	非水溶性	0.84
クロロプレン系(溶剤系)	【標準塗布量】下地0.25kg/m ² 、シート面0.15kg/m ²	第4類 第1石油類	非水溶性	0.96
ウレタン系(非溶剤系)	【標準塗布量】0.6kg/m ²	第4類 第1石油類	非水溶性	0.92
		第2類 引火性固体	—	1.35
		第2類 引火性固体	—	1.47
		第4類 第1石油類	非水溶性	0.90
		非危険物	—	—
アクリル系(水性)	【標準塗布量】0.2~0.3kg/m ² 【色調】標準色:シルバー、グレー、グリーン 特別色:ダークグレー、ダークグリーン、ブルー、レッド	非危険物	—	—
EPDM系(溶剤)	【標準塗布量】0.2~0.3kg/m ² 【色調】標準色:シルバー、グレー、グリーン 特別色:ダークグレー、ダークグリーン、ブルー、レッド	第4類 第1石油類	非水溶性	0.90~0.94 (色調によって異なる)
骨材入りアクリル系(水性)	【標準塗布量】0.8~2.5kg/m ² 【色調】標準色:グレー、ライトグレー、グリーン 特別色:ブルー、レッド	非危険物	—	—
アクリルシリコン系(水性)	【標準塗布量】0.2~0.35kg/m ² ※受注生産品 【色調】グレー、グリーン	非危険物	—	—
アクリル系(水性)	【標準塗布量】0.3kg/m ² ※受注生産品 【色調】ライトグレー(日射反射率:55.8%)、グリーン(日射反射率:59.2%)、グレー(日射反射率:61.4%)	非危険物	—	—
アクリルシリコン系(水性)	【標準塗布量】0.3kg/m ² 【色調】ホワイト(日射反射率:87.5%)、グレー(日射反射率:81.5%)、グリーン(日射反射率:81.0%)	非危険物	—	—
ノンフロン 硬質ウレタンフォーム	【熱伝導率】0.023W/m・K ※厚25mm,40mmは受注生産品	非危険物	—	—
EPDM+ブチルゴム系		非危険物	—	—
ブチルゴム系非加硫タイプ	※50mm幅は受注生産品	非危険物	—	—
EPDM系自然加硫タイプ	※30mm幅は受注生産品	非危険物	—	—
ブチルゴム系非加硫タイプ		非危険物	—	—
ブチルゴム系自然加硫タイプ		非危険物	—	—
ブチルゴム系シール材		第2類 引火性固体	—	1.33

製品名	荷姿	用途・特長
■ウレタン塗膜防水材		
ネオレタンハード®V	20kg/セット 主剤:8kg/缶 硬化剤:12kg/缶	平場用ウレタンゴム系塗膜防水材 JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形・2液反応硬化型・【配合比】主剤:硬化剤=1:1.5
ネオレタンハード®S	20kg/セット 主剤:8kg/缶 硬化剤:12kg/缶	平場用ウレタンゴム系塗膜防水材 JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形・2液反応硬化型・【配合比】主剤:硬化剤=1:1.5
ネオレタンハード®T	20kg/セット 主剤:8kg/缶 硬化剤:12kg/缶	立上り用ウレタンゴム系塗膜防水材 JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形・2液反応硬化型・【配合比】主剤:硬化剤=1:1.5
ネオレタンリード®N	24kg/セット 主剤:8kg/缶 硬化剤:16kg/缶	平場用ウレタンゴム系塗膜防水材 JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形・2液反応硬化型・【配合比】主剤:硬化剤=1:2
ネオレタンリード®V	24kg/セット 主剤:8kg/缶 硬化剤:16kg/缶	平場用ウレタンゴム系塗膜防水材 JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形・2液反応硬化型・【配合比】主剤:硬化剤=1:2
ネオレタンリード®S	24kg/セット 主剤:8kg/缶 硬化剤:16kg/缶	平場用ウレタンゴム系塗膜防水材 JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形・2液反応硬化型・【配合比】主剤:硬化剤=1:2
ネオレタンリード®T	24kg/セット 主剤:8kg/缶 硬化剤:16kg/缶	立上り用ウレタンゴム系塗膜防水材 JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形・2液反応硬化型・【配合比】主剤:硬化剤=1:2
■添加剤		
ネオレタンハード専用硬化促進剤	7kg/缶	硬化促進剤(ネオレタンハード用)
NR硬化促進剤	6kg/缶	硬化促進剤(ネオレタンリード専用)
NR増粘剤	1.6kg/缶	液体増粘付与剤
NR減粘剤	13kg/缶	液体減粘付与剤
■プライマー		
NRプライマー	16kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー 【適用下地】RC・モルタル
NRプライマーU	8kg/缶	ウレタン下地用・ウレタン塗り重ね用(層間)プライマー
NRプライマーM	0.45kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー 【適用下地】ステンレス、アルミ、銅板などの金属
NRプライマーAQエボ	18kg/セット 主剤:12kg/缶 硬化剤:6kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー 【適用下地】RC・モルタル
NRプライマーQ	16kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー(速乾タイプ) 【適用下地】RC・モルタル
NRプライマーS	16kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー(速乾タイプ) 【適用下地】RC・モルタル
EUプライマー	3.2kg/セット A液:3kg/缶 B液:0.2kg/缶	ウレタン防水とEPDM系ゴムシートの取合い部用プライマー
FRP用改修プライマー	2.8kg/セット 主剤:2.1kg/缶 硬化剤:0.7kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー 【適用下地】FRP防水下地
ネオ・バリアプライマー	6kg/セット 主剤:5kg/缶 硬化剤:1kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水材用プライマー 【適用下地】タールウレタン、アスファルト系防水下地
■仕上塗料		
NRカラー®	14kg/セット 主剤:6kg/缶 硬化剤:8kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水用 汎用塗料
NRカラー®AS	14kg/セット 主剤:6kg/缶 硬化剤:8kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水用 高耐候性溶剤系塗料
NRカラー®CL	14kg/セット 主剤:6kg/缶 硬化剤:8kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水用 高日射反射率塗料
NRカラー®ALCL	14kg/セット 主剤:6kg/缶 硬化剤:8kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水用 高耐候性高日射反射率塗料
NRカラー®AQ	11kg/セット 主剤:1kg/缶 硬化剤:10kg/缶 減粘剤:500cc/本	ウレタンゴム系塗膜防水用 汎用塗料
ネオレタン®・シルバー	16kg/缶	ウレタンゴム系塗膜防水用 汎用塗料
■補強布		
ネオ・クロステープG	幅100mm×50m/巻	出入隅用ガラスクロステープ(アクリル粘着層付き)
ネオ・クロスPC	幅1020mm×50m/巻	密着工法用補強クロス
ネオ・クロスG	幅1000mm×100m/巻	密着工法用補強クロス
■副資材		
NR水切りテープ	幅48mm×50m/巻 (1個/袋)	パラベットアゴ下水切りテープ(アクリル粘着層付き)
ネオ・ベントップ® SUS	台座φ180mm×高210mm× キャップ外径φ50mm (2個/箱)	脱気装置 (100㎡/箇所)
ネオ・ベントップ®	台座φ220mm×高200mm× キャップ外径φ70mm (2個/箱)	脱気装置 (100㎡/箇所)
ネオ・バラベントップ®	縦150mm×横140mm×高18.1mm (10個/箱)	立上り用脱気装置 (100㎡/箇所)
ネオ・ドレン	【タテ型】φ50mm・φ75mm・φ100mm用 (4個/箱) 【ヨコ型】φ50mm・φ75mm・φ100mm用 (4個/箱)	改修用ドレン
ネオ・ドレン鉛	【タテ型】φ40mm~φ130mm用 (2個/箱) 【ヨコ型】φ30mm~φ140mm用 (2個/箱)	改修用鉛ドレン
A型ストレーナー	【タテ型】大:φ50~140mm用 (2個/箱) 小:φ40~70mm用 (2個/箱)	ネオ・ドレン/ネオ・ドレン鉛用ストレーナー(タテ型)
L型ストレーナー	【ヨコ型】大:φ50~140mm用 (2個/箱) 小:φ30~70mm用 (2個/箱)	ネオ・ドレン/ネオ・ドレン鉛用ストレーナー(ヨコ型)
NBフラットバー	厚0.8mm×幅50mm×長さ2m/本 (10本/袋)	シート端部 押え金物
ネオ・アングルM-1~15(各種)	各種サイズ別途 (20本/箱)	シート端部 押え金物ほか、各種納まりに使用
ステンレスビス(各種)	φ5.8mm×長さ63・50・75・90mm (200本/箱)	金物固定用ビス
ナイロンプラグ(各種)	φ8.0mm×長さ40mm (100本/箱)	金物固定用プラグ

成分	備考	環境対応性	消防法関係		
			危険物区分	水溶性	液比重
クロスフリーウレタンゴム系(溶剤系)	【硬化物密度】1.3Mg/m ³	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第3石油類 指定可燃物 可燃性液体類	非水溶性 -	1.00 1.70
クロスフリーウレタンゴム系(溶剤系)	【硬化物密度】1.3Mg/m ³	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第3石油類 指定可燃物 可燃性固体類	非水溶性 -	1.00 1.60
クロスフリーウレタンゴム系(溶剤系)	【硬化物密度】1.3Mg/m ³	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第3石油類 指定可燃物 可燃性固体類	非水溶性 -	1.00 1.60
ウレタンゴム系(溶剤系)	【硬化物密度】1.3Mg/m ³	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第3石油類 非危険物	非水溶性 -	1.02 1.70
ウレタンゴム系(溶剤系)	【硬化物密度】1.3Mg/m ³	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第3石油類 非危険物	非水溶性 -	1.02 1.70
ウレタンゴム系(溶剤系)	【硬化物密度】1.3Mg/m ³	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第3石油類 指定可燃物 可燃性固体類	非水溶性 -	1.02 1.60
ウレタンゴム系(溶剤系)	【硬化物密度】1.3Mg/m ³	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第3石油類 指定可燃物 可燃性固体類	非水溶性 -	1.02 1.60
溶剤系	※粘度調整時の添加量は5%まで(気象条件による)	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第2石油類	非水溶性	0.954
溶剤系	※粘度調整時の添加量は5%まで(気象条件による)	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第1石油類	非水溶性	0.8
溶剤系		特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第2石油類	非水溶性	0.878
溶剤系		特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第1石油類	非水溶性	0.796
ウレタンゴム系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ²	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第2石油類	非水溶性	1.00
ウレタンゴム系(溶剤系)	【標準塗布量】0.1kg/m ²	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第1石油類	非水溶性	0.94
ウレタンゴム系(溶剤系)	【標準塗布量】0.1kg/m ²	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第1石油類	非水溶性	1.00
エポキシ樹脂系(水性)	【標準塗布量】0.2kg/m ²	※受注生産品 特非 有非 F☆☆☆☆	非危険物 非危険物	- -	- -
ウレタンゴム系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ²	※受注生産品 特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第1石油類	非水溶性	1.02
ウレタンゴム系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ²	※受注生産品 特非 F☆☆☆☆	第4類 第1石油類	非水溶性	1.00
変性クロロレン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.1kg/m ²	特非	第4類 第1石油類 第4類 第1石油類	非水溶性 非水溶性	0.88 0.97
エポキシ樹脂系(溶剤系)	【標準塗布量】0.15kg/m ²	※受注生産品 特非	第4類 第1石油類 第4類 第1石油類	非水溶性 非水溶性	0.9 0.92
エポキシ樹脂系(溶剤系)	【標準塗布量】0.3kg/m ²	※受注生産品 特非	第4類 第1石油類 第4類 第1石油類	非水溶性 非水溶性	0.98 1.06
アクリルウレタン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ² 【色調】グレー、ライトグレー、グリーン、ライトブラウン	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第2石油類 第4類 第2石油類	非水溶性 非水溶性	0.92 1.1
アクリルシリコン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ² 【色調】グレー、グリーン、ブラウン	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第2石油類 第4類 第2石油類	非水溶性 非水溶性	0.92 1.1
アクリルウレタン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ² 【色調】ライトグレー(日射反射率:63.0%)、 ライトブラウン(日射反射率:64.9%)	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第2石油類 第4類 第2石油類	非水溶性 非水溶性	0.92 1.1
アクリルシリコン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ² 【色調】ライトグレー(日射反射率:73.3%)、 ライトブラウン(日射反射率:75.0%)	特非 有非 F☆☆☆☆	第4類 第2石油類 第4類 第2石油類	非水溶性 非水溶性	0.92 1.1
アクリルウレタン系(水性)	【標準塗布量】0.2kg/m ² 【色調】グレー、グリーン	※受注生産品 特非 有非 F☆☆☆☆	指定可燃物 可燃性液体類 非危険物 非危険物	- - -	1.1 - -
アクリルウレタン系(溶剤系)	【標準塗布量】0.2kg/m ² 【色調】シルバー	特非	第4類 第1石油類	非水溶性	1.1
ガラスクロス		-	非危険物	-	-
ポリエステルクロス		-	非危険物	-	-
ガラスクロス		-	非危険物	-	-
ステンレス製	ウレタンゴム系塗膜防水材を塗布する場合はNRプライマー Mを用いてください。	-	非危険物	-	-
本体:樹脂製 キャップ:ステンレス製 ステンレス製		-	非危険物	-	-
EPDM系ゴム製		-	非危険物 非危険物	- -	- -
鉛製	ウレタンゴム系塗膜防水材を塗布する場合はNRプライマー Mを用いてください。	-	非危険物 非危険物	- -	- -
アルミダイキャスト製		-	非危険物 非危険物	- -	- -
アルミダイキャスト製		-	非危険物 非危険物	- -	- -
ZAM鋼板	アスファルト防水下地の場合には「入隅部」に使用してください。	-	非危険物	-	-
アルミ製	詳細は総合カタログにてご確認ください。※M-1コーナー(入隅・出隅)用(10本/箱)	-	非危険物	-	-
ステンレス製	※90mmタイプのみ100本/箱での出荷となります。	-	非危険物	-	-
ナイロン樹脂系		-	非危険物	-	-

注意事項

▲ 安全上の注意事項（各材料説明書、SDS等をお読みください。）

シンボルマーク
と区分
シグナルワード

内容の基準

- ▲ 危険** 取り扱いを誤ったときに、使用者が死亡または重傷を負う損害・危険が生じることが想定され、かつ損害・危険の可能性が高い場合。
- ▲ 警告** 取り扱いを誤ったときに、使用者が死亡または重傷を負う損害・危険が生じることが想定される場合。
- ▲ 注意** 取り扱いを誤ったときに、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

【法令上の注意事項】

- ▲ 警告 製品は消防法、労働安全衛生法、化学物質の審査および製造等の規制に関する法律の規制を受けますので、これらを理解し、安全に作業・保管を行ってください。

【施工上の注意事項】

- ▲ 警告 製品を取り扱う前に製品カタログ、安全データシート(SDS)等をよく読んで理解の上使用してください。
- ▲ 警告 防水以外の用途に使用しないでください。飲料水、食品と直接触れるような使用は避けてください。
- ▲ 警告 施工場所や材料保管場所の周囲では火気厳禁とし、火気を近づけたり火気のある場所で使用しないでください。
- ▲ 警告 高所作業の際は墜落、滑落防止のために工事現場周辺には安全柵を設け、足場を確保したうえで、墜落制止用器具などを着用してください。
- ▲ 警告 容器の取っ手は手揚げ専用です。荷揚げする場合は、耐荷重のある運搬器具(もっこ等)を使用してください。
- ▲ 注意 換気の悪い場所では、有機溶剤用防毒マスクや必要に応じて局所排気装置を設置するなど換気処置を取ってください。
- ▲ 注意 適切な保護具(防毒マスク、ホースラインマスク、保護メガネ、手袋等)を着用し作業を行ってください。
- ▲ 注意 作業時には、周囲への飛散防止対策をしてください。
- ▲ 注意 施工場所では、関係者以外の立入りを禁止してください。

【応急処置】

- ▲ 警告 飲み込んだ場合は、安静にし、直ちに医師の診断を受けてください。なお、無理に吐かせないでください。
- ▲ 注意 吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- ▲ 注意 眼に入った場合は、速やかに流水で15分間以上洗ってから眼科医の処置を受けてください。
- ▲ 注意 皮膚に付着した場合は、大量の水と石鹸で洗い流し、また大量の蒸気を吸入した場合は、安静にして直ちに医師の診断を受けてください。

【処理・廃棄時の注意事項】

- ▲ 注意 プライマー、塗料などを含む廃材を、河川、湖沼、海などへ廃棄しないでください。中身を残したままの容器の廃棄は行わないでください。液がこぼれた場合は、ウエスで拭き取るか流出しないよう砂等に染み込ませて除去してください。
- ▲ 注意 火中への投棄は行わないでください。
- ▲ 注意 取扱後は、手洗い、うがいを十分に行ってください。

【守らない場合】

火災や吸引などにより、取扱者が死亡または重傷を負うおそれがあります。

【守らない場合】

火災や吸引などにより、取扱者が死亡または重傷を負うおそれがあります。

摂取した人が健康障害を負うおそれがあります。

火災等の事故により、取扱者が死亡または重傷を負うおそれがあります。

取扱者が墜落、滑落し、死亡または重傷を負うおそれがあります。

製品の落下により、関係者に死亡・重傷事故が発生する恐れがあります。

取扱者が製品成分を吸引し、気道に刺激が生じるおそれがあります。

取扱者が製品成分を吸引、または製品が眼に入るなどして気道や目に刺激が生じるおそれがあります。

周囲の汚染の他、周囲の人が製品を吸引し傷害を負うおそれがあります。

部外者が傷害を負うおそれがあります。

【守らない場合】

飲み込むと有害なおそれがあります。

吸入により、呼吸器系に刺激が生じるおそれがあります。

眼に入ると、眼に刺激が生じるおそれがあります。

皮膚に付着するとアレルギー性皮膚反応を起こすおそれがあります。

【守らない場合】

流出により環境を汚染し、触れた人が健康障害を負うおそれがあります。

刺激性、毒性のあるガスが発生し、人体に傷害を負うおそれがあります。

取扱者の皮膚や気道に刺激を与えるおそれがあります。

▲注意 使用後の空き缶の潰し作業はあらかじめ養生してから行ってください。

▲注意 使用後の空き缶、材料の付着した手袋、ウエス、使用済みの溶剤等は専門廃棄物処理業者に処理を委託してください。

【防水層利用上の注意事項】

▲警告 防水層の表面が濡れている時は、滑りやすいので十分に注意してください。

▲警告 粗面仕上げにしている場合は、走らずに歩行には十分に注意してください。

▲警告 防水層の上や付近では、花火や焚き火を使用しないでください。

流出により環境を汚染し、触れた人が健康障害を負うおそれがあります。

流出により環境を汚染し、触れた人が健康障害を負うおそれがあります。

【守らない場合】

通行者が足を滑らせて転倒、死亡または重傷を負うおそれがあります。

通行者がつまづいて転倒、死亡または重傷を負うおそれがあります。

火災等の事故により、取扱者が死亡または重傷を負うおそれがあります。

設計と施工上の注意事項（防水工業者に相談し、施工仕様書等をお読みください。）

【設計上の注意事項】

防水以外の目的で使用する場合には、使用目的を事前に防水工業者とよく打ち合わせて、仕様を決定してください。

下地の動きにより防水層に不具合が発生する場合がありますので、事前に構造等について防水工業者とよく打ち合わせて、仕様を決定してください。

水がたまりやすい箇所は、防水性能上不具合の発生する可能性がありますので、あらかじめ防水工業者と打ち合わせをしてください。

【施工上の注意事項】

強風、降雨、降雪時または降雨、降雪が予想される場合や降雨、降雪後で下地が未乾燥の場合は、施工を中止してください。

外気温が5℃以下の場合は、施工を中止してください。製品の保管についても、凍結させないように注意してください。

現場で混合するタイプの製品は、定められた混合比率を守ってください。他の製品と混合しての使用は、硬化不良等の不具合が生じるおそれがあります。

製品を小分けして使用する場合は、事前によく攪拌してください。製品が分離していると期待の性能が得られないおそれがあります。

下地の凸部や突起物は、サンダー等を用いて平滑にしてください。

防水層利用上の注意事項

防水層の上に油・酸等の腐食性の液体や、化学薬品・ガソリン・灯油・塗料・溶剤・肥料等をこぼさないでください。またダクトや煙突からのミスト、油煙等の混じった排気がかからないようにしてください。防水層が変色・膨潤・劣化して、防水機能を損なうおそれがあります。

防水層の上での運搬作業や、設計時の想定を超える重量物の設置は避けてください。重量物による防水層の変形や損傷のおそれがあります。

防水層の上に設備等を置く場合は、接地部をゴム板などで保護・養生してください。防水層に損傷を与えるおそれがあります。

防水層の上で作業する場合には、ベニア板等で養生してください。カッターナイフ等の使用で防水層に損傷を与えるおそれがあります。

防水層を新たに貫通させるような作業・機械器具の設置は行わないでください。防水層に穴が開き、漏水するおそれがあります。釘やビスの打込み作業も行わないでください。

防水層の上での植栽は行わないでください。排水溝を詰まらせたり植物の根が防水層を損傷する場合があります。

防水層の上では、ペットを飼育しないでください。動物の爪や歯で防水層に傷がついたり、排せつ物で防水層が劣化するおそれがあります。

維持管理上の注意事項

6ヶ月毎に屋根や防水層面の清掃を行ってください。特に排水口周りや入隅部分の泥や枯れ葉等を除去してください。排水不良を生じ、漏水するおそれがあります。

定期的な次のような点検を行ってください。異常が認められた場合は施工業者に連絡し補修を行ってください。場合によっては、防水機能が失われるおそれがあります。

1. 仕上塗料が剥離していないか。
2. 防水層に破れや貫通穴がないか。

防水層の洗浄液には、家庭用中性洗剤以外の薬品は使用しないでください。酸・塩素系の洗剤は、防水層を変形・損傷させるおそれがあります。

防水層の洗浄には、金属ブラシや金属タワシは使用しないでください。防水層の損傷のおそれがあります。柔らかい布や雑巾で清掃し、十分に乾燥してください。

防水層に損傷を与えた場合や、防水工事部分から雨漏りが発生した場合は、速やかに施工業者に連絡ください。

仕上塗料は、防水層の劣化を抑制し、美観の維持・向上に効果があります。劣化状態に応じて仕上塗料の塗り替え(有償)を行ってください。



三ツ星ベルト株式会社 建設資材本部

www.mitsuboshi.com

神戸本社	〒653-0024	神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)685-5771 FAX(078)685-5681
東部建築課(東京)	〒103-0027	東京都中央区日本橋2丁目3番4号 ☎(03)5202-2506 FAX(03)5202-2526
東部建築課(名古屋)	〒485-0077	小牧市大字西之島1818番地 (三ツ星ベルト株式会社 名古屋工場内) ☎(0568)41-7600 FAX(0568)41-7601
西部建築課(神戸)	〒653-0024	神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)685-5791 FAX(078)685-5789
西部建築課(広島)	〒738-0004	広島県廿日市市桜尾2丁目2番39号 ☎(0829)32-9292 FAX(0829)32-9294
西部建築課(四国)	〒769-2401	香川県さぬき市津田町津田2893番地 ☎(0879)42-3189 FAX(0879)42-2295
西部建築課(福岡)	〒812-0888	福岡市博多区板付1丁目3番1号 ☎(092)441-4453 FAX(092)451-7186
札幌営業所	〒062-0902	札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号 ☎(011)841-9131 FAX(011)812-9370

- ①最新のカatalogかどうか、弊社ホームページでお確かめください。
- ②ご不明な点がございましたら、上記までお問合せください。
- ③お断りなく、記載内容を変更する場合があります。
- ④本カタログの一部または全部を複写、複製、改変することは形態を問わず禁じます。



この印刷物は環境に優しい大豆油インキを使用しています。



この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。E3PA:環境保護印刷推進協議会 <http://www.e3pa.com>

W27801002210UR02939B65